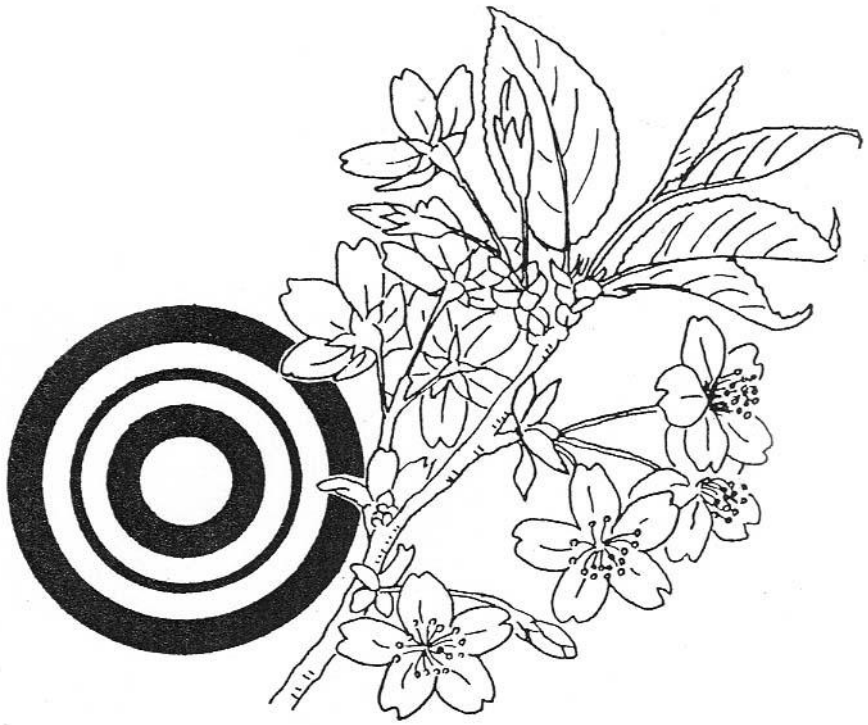
奈良県弓道連盟便覧

令和７年度版



2版

目　　次

令和７年度年間行事予定表 …… 1
令和７年度連盟練習会日程、強化練習会日程 …… 3
連盟練習会への参加について …… 4
弓道場におけるマナーについて …… 5
国スポ強化の方針について …… 7

１．総　則
(1)　奈良県弓道連盟規約 …… 9
(2)　会費に関する規定 …… 13
(3)　旅費等規定 …… 14
(4)　通信連絡費に関する規定 …… 15
(5)　慶弔規定 …… 16
(6)　表彰規定 …… 17

２．役員及び業務の分担
(1)　役員名簿 …… 19
(2)　役員業務分担 …… 20

３．奈良県弓道連盟の構成
(1)　構成団体・道場・練習時間（大学連・高体連・中体連を除く） …… 22
(2)　支部 E-mail 連絡担当者・ホームページ連絡担当者 …… 23
(3)　弓道教室 …… 24
(4)　役員メールアドレス …… 25

４．審査関連事項
(1)　地連審査日程一覧 …… 27
(2)　地連審査実施要項 …… 28
(3)　学科問題一覧 …… 29
(4)　地連審査の担当支部の役割 …… 31
(5)　中央審査、連合審査の申し込みについて …… 32

５．講習会関連事項
(1)　講習会日程一覧 …… 34
(2)　各講習会実施要項 …… 35～42

６．競技関連事項
(1)　競技会日程一覧 …… 44
(2)　競技会担当一覧 …… 45
(3)　競技会役員 …… 46
(4)　看的・記録の手順 …… 47
(5)　順位決定競射の運行方法 …… 48
(6)　各競技会実施要項 …… 49～63

７．シニア関連事項 …… 65

８．奉納行事 …… 69

９．大学生連合会
(1)　大学生連合会の運営について …… 71
(2)　大学生連合会名簿 …… 72
(3)　講習会・選手権大会要項 …… 73～76

巻末　改訂履歴 …… 77

令和７年度行事予定

月日		曜日	時間	県内行事	場所	担当		県外行事	場所
四月	6	日	9:00～17:00	高校リーダー講習会	橿原	高体連			
	12	土	9:00～17:00	中学春期リーダー講習会	橿原	中体連			
	13	日	9:00～17:00	第1回中央審査講習会(中央審査受審希望者)	橿原	指導部			
	13	日	17:00～21:00	評議員会	橿原	事務局			
	19	土	9:00～21:00	奈良県高校選手権	橿原・第二(9-21)	高体連			
	20	日	9:00～21:00	県総合選手権大会 兼 国スポ予選	橿原	橿原・布目・石打・天理	(主管:橿原)		
	26	土	13:00～17:00	連盟練習会兼競技力強化練習会（国スポ）	橿原	強化部			
	27	日	9:00～17:00	審査員研修会	橿原・公苑A(9-17)	審査部			
五月	3	土	9:00～17:00	第21回奈良県中学校錬成大会	橿原	中体連	1	住吉大社遠的大会	住吉大社
	4	日	9:00～21:00	全国総体・近畿団体県１次予選	橿原	高体連	2～3	第76回全日本弓道大会	みやこめっせ(京都府)
	5	月	9:00～17:00	全国総体・近畿団体県１次予選 予備日	橿原	高体連	4～5	〔京都〕定期中央審査	みやこめっせ(京都府)
	10	土	9:00～17:00	第12回健康長寿の弓道大会兼ねんりんピック予選会	橿原	シニア部	6	〔近畿〕錬士臨時中央審査	みやこめっせ(京都府)
	17	土	13:00～17:00	連盟練習会兼競技力強化練習会（国スポ）	橿原	強化部	17～18	〔近畿〕地区指導者講習会	京都市(京都府)
	18	日	13:00～17:00	競技力強化練習会（国スポ）	橿原	強化部	17～18	〔学生〕特別臨時中央審査会	中央道場
	24	土	13:00～17:00	連盟練習会　的貼り(13～15)	橿原	参加者	30～1	〔東海〕臨時中央審査会	浜松市(静岡県)
	25	日	9:00～17:00	全日本弓道選手権大会奈良県予選会	橿原	参加者	30～1	第72回全日本勤労者弓道選手権大会	弘前市(青森県)
	31	土	9:00～21:00	全国総体・近畿個人女子県予選	橿原・第二(9-21)	高体連	31～1	関西学生弓道選手権大会	神戸市(兵庫県)
六月	1	日	9:00～21:00	全国総体・近畿個人男子県予選	橿原	高体連	14	全国高校総体近畿ブロック大会	大阪城(大阪府)
	1	日	9:00～17:00	全日遠的予選	香久山	参加者・(競技部)	14～15	〔北信越〕錬士臨時中央審査会	金沢市(石川県)
	8	日	9:00～21:00	全国総体・近畿個人団体県決勝	橿原・第二(9-21)	高体連	22	〔北海道〕錬士臨時中央審査会	札幌市(北海道)
	8	日	9:00～17:00	全日遠的予選　予備日	香久山	参加者・(競技部)	22	〔近畿地区〕学校指導者講習会	京都市(京都府)
	14	土	9:00～17:00	橿原市中学校総合体育大会	橿原	中体連	28～29	第37回全国大学弓道選抜大会	中央道場
	15	日	9:00～21:00	国スポ成年少年最終予選	橿原	強化部・高体連	28～29	〔中国〕錬士臨時中央審査会	山口市(山口県)
	21	土	13:00～17:00	連盟練習会兼競技力強化練習会（国スポ）	橿原	強化部			
	22	日	9:00～17:00	第１回伝達講習会（称号者）	橿原	指導部			
	28	土	13:00～17:00	連盟練習会兼連盟競技力強化練習会（国スポ）	橿原	強化部			
	29	日	9:00～17:00	県連講習会①	橿原	指導部			
七月	5	土	9:00～17:00	県教職員大会	橿原	教職員	4～5	〔仙台〕定期中央審査	仙台市(宮城県)
				［大会後］　第2回伝達講習会(学校指導者)	橿原	指導部	6	〔東北〕錬士臨時中央審査会	仙台市(宮城県)
	6	日	9:00～21:00	奈良県民スポーツ大会	奈良・多目的広場	競技部	16～17	第78回近畿高校弓道大会	田辺市(和歌山県)
	12	土	9:00～17:00	全国高校総体強化練習会	橿原	高体連	21	全日本少年少女武道（弓道）錬成大会	日本武道館
	13	日	9:00～21:00	令和７年度第１回地連審査（橿原）	橿原	錬弓会・石打・布目・天理	21	全日本弓道選手権近畿予選会	京都市(京都府)
	19	土	9:00～21:00	第76回奈良県中学総合体育大会（予選）	橿原	中体連	(主管:錬弓会) 27	第21回近畿中学生弓道大会	大阪城(大阪府)
	20	日	9:00～21:00	第76回奈良県中学総合体育大会（決勝）	橿原	中体連	31～3	第70回全国高等学校弓道大会	米子市(鳥取県)
	21	月	9:00～17:00	第76回奈良県中学総合体育大会（予備日）	橿原	中体連			
	26	土	13:00～17:00	連盟練習会兼競技力強化練習会（国スポ）	橿原	強化部			
	27	日	9:00～17:00	第3回伝達講習会（四・五段、支部指導者）	橿原	指導部			
八月	2	土	13:00～17:00	連盟練習会兼競技力強化練習会（国スポ）	橿原	強化部	11～12	第56回全日本教職員弓道選手権大会	札幌市(北海道)
	3	日	9:00～21:00	第49回近畿地域弓道大会　奈良県予選	橿原	橿原	13	〔教員〕特別臨時中央審査会	札幌市(北海道)
	4	月	9:00～17:00	高校夏期強化練習会1	橿原	高体連	15	国スポ近畿ブロック大会(準備・設営)	橿原市(奈良県)
	5	火	9:00～17:00	高校夏期強化練習会2	橿原	高体連	16～17	国スポ近畿ブロック大会	橿原市(奈良県)
	6	水	9:00～17:00	高校夏期強化練習会3	橿原	高体連			
	7	木	9:00～17:00	高校夏期強化練習会 決勝	橿原	高体連			
	8	金	9:00～17:00	高校夏期強化練習会 予備日	橿原	高体連			
	9	土	13:00～17:00	連盟練習会兼競技力強化練習会（国スポ）	橿原	強化部			
	10	日	9:00～17:00	県連講習会②	橿原	指導部			
	23	土	13:00～17:00	連盟練習会　的貼り(13～15)	橿原	参加者	16～17	全国中学生弓道大会	中央道場
	24	日	9:00～21:00	令和７年度第２回地連審査（橿原）	橿原	橿原	22～24	第73回全日本学生弓道選手権大会	日本武道館
	24	日	9:00～21:00	令和７年度第２回地連審査（奈良）	奈良	奈良	25	第56回全日本学生弓道遠的選手権大会	未定
	30	土	13:00～17:00	連盟練習会兼競技力強化練習会（国スポ）	橿原	強化部	23～24	〔北海道〕臨時中央審査会	札幌市(北海道)
	31	日	9:00～17:00	全日・国スポ・ねんりんピック壮行会	橿原	五條・職域 主管:五條			
九月	6	土	9:00～17:00	中学秋期リーダー講習会	橿原	中体連	5	〔九州〕錬士臨時中央審査会	福岡市(福岡県)
	7	日	9:00～17:00	県連講習会③	橿原	指導部	6～7	〔福岡〕定期中央審査	福岡市(福岡県)
	13	土	13:00～17:00	連盟練習会兼競技力強化練習会（国スポ）	橿原	強化部	6～7	〔北信越〕臨時中央審査会	上越市(新潟県)
	14	日	9:00～17:00	第22回中高交流会	橿原	中体連・高体連	19～20	全日本女子弓道選手権大会	中央道場
	20	土	13:00～17:00	連盟練習会兼競技力強化練習会（国スポ）	橿原	強化部	20～21	全日本男子弓道選手権大会	中央道場
	21	日	9:00～21:00	全国・近畿選抜県団体予選	橿原・第二(9-21)	高体連	28～1	国民スポーツ大会弓道競技	彦根市(滋賀県)
	23	火	9:00～21:00	全国・近畿選抜県団体予選　（予備日）	橿原・第二(9-21)	高体連			

8/15～8/17　近畿ブロック大会
弓道場9-21
第2体育館9-21

令和７年度行事予定

月日		曜日	時間	県内行事	場所	担当		県外行事	場所
十月	11	土	9:00～17:00	第9回シニア部研修会及び記録会	橿原	シニア部	4	近畿地域連合審査　準備　　13-17	橿原市（奈良県）
	19	日	9:00～17:00	第2回中央審査講習会（中央審査受審希望者）	橿原	指導部	5	近畿地域連合審査	橿原市（奈良県）
	19	日	18:00～21:00	拡大部長連絡会	公苑本館１F会議室	事務局			
	25	土	9:00～21:00	全国・近畿選抜県女子個人予選	橿原・第二(9-21)	高体連		10/4　弓道場13-17　　第2体育館13-21 10/5　弓道場9-21　　第2体育館9-21	
	26	日	9:00～21:00	全国・近畿選抜県男子個人予選	橿原・第二(9-21)	高体連			
							4～6	〔関東〕臨時中央審査会	上尾市(埼玉県)
							5	〔四国〕錬士臨時中央審査会	高松市(香川県)
							13	第49回近畿地域弓道大会	京都市(京都府)
							18～20	第37回全国健康福祉祭ぎふ大会	岐阜市(岐阜県)
							18～19	〔東北〕臨時中央審査会	盛岡市(岩手県)
							24～26	全日本弓道遠的選手権大会	中央道場
十一月	2	日	9:00～21:00	全国・近畿選抜県団体個人決勝	橿原	高体連	1～2	〔中国〕臨時中央審査会	広島市(広島県)
	3	月	9:00～21:00	県近的選手権大会兼都道府県対抗選考会	橿原	生駒・香芝（主管:生駒）	3	明治神宮奉納全国弓道大会	中央道場
	8	土	9:00～17:00	中学校秋期強化練習会①	橿原	中体連	4～6	特別外国講習会(国際弓道連盟主催)	中央道場
	9	日	9:00～17:00	県連講習会④	橿原	指導部	7	〔関東〕臨時中央審査会	中央道場
	15	土	9:00～17:00	中学校秋期強化練習会②	橿原	中体連	8～10	〔東京〕定期中央審査	中央道場
	16	日	9:00～17:00	第51回奈良県中学校新人大会	橿原	中体連	15～16	近畿地域幹部指導者交流会	京都市(京都府)
	23	日	9:00～17:00	県大学選手権大会	橿原	大学連	22～23	第33回近畿高校弓道選抜大会	京都市(京都府)
	23	日	18:00～21:00	理事会	公苑本館会議室A	事務局	24	〔九州〕臨時中央審査会	薩摩川内市（鹿児島県）
	24	月	9:00～21:00	県連講習会⑤　（終了後オンライン練習）	橿原	指導部	28～30	〔近畿〕臨時中央審査	彦根市(滋賀県)
							29～30	〔学生〕特別臨時中央審査会	中央道場
十二月	6	土	13:00～17:00	中学冬期強化練習会①	橿原	指導部・中体連	20～21	〔東京〕特別臨時中央審査会	中央道場
	7	日	9:00～21:00	第1回大学連合会講習会　（終了後オンライン練習）	橿原	大学連	23～25	第44回全国高等学校弓道選抜大会	藤枝市(静岡県)
	13	土	13:00～17:00	中学冬期強化練習会②	橿原	指導部・中体連			
	14	日	9:00～21:00	令和７年度第３回地連審査（橿原）　（終了後オンライン練習）	橿原	生駒・香芝・職域（主管:生駒）			
	20	土	9:00～17:00	高校冬期強化練習会	橿原	高体連			
	20	土	13:00～17:00	中学冬期強化練習会③	白橿中	中体連			
	22	月	9:00～17:00	高校冬期錬成大会	橿原	高体連			
	24	水	9:00～17:00	高校冬期錬成大会	橿原	高体連			
	25	木	9:00～17:00	高校冬期錬成大会	橿原	高体連			
	26	金	9:00～17:00	高校冬期錬成大会	橿原	高体連			
				公苑休業日　12月28日（日）～1月4日（日）					
一月	4	日	10:00～	大和神社弓始式	大和神社	担当役員	18	三十三間堂大的大会	京都市(京都府)
	10	土	13:00～17:00	中学冬期強化練習会④	橿原	指導部・中体連	24	近畿連絡会議	京都市(京都府)
	11	日	9:00～21:00	新年射初会　年間表彰　臨時評議員会　新年会	橿原	郡山	25	第12回近畿中学生弓道錬成大会	大阪城(大阪府)
	17	土	13:00～17:00	臨時連盟練習会　　的貼り(13～15)	橿原	参加者			
	24	土	9:00～17:00	高校新人大会兼学年別大会（西部）	橿原	高体連			
	25	日	9:00～17:00	高校新人大会兼学年別大会（東部）	橿原	高体連			
	31	土	9:00～17:00	橿原神宮奉納射会	橿原	担当役員			
二月	1	日	9:00～17:00	橿原神宮奉納射会	橿原	担当役員	13～15	全国弓道指導者研修会	勝浦市(千葉県)
	8	日	9:00～21:00	県弓道団体選手権兼全国勤労者大会県予選	橿原	錬弓会	17～19	特別外国講習会(国際弓道連盟主催)	中央道場
	8	日	18:00～21:00	部長連絡会	公苑本館１F会議室	事務局	20～22	〔名古屋〕定期中央審査	名古屋市(愛知県)
	11	水	9:00～21:00	大学連合会記録会	橿原	大学連	23	〔東海〕錬士臨時中央審査会	名古屋市(愛知県)
	14	土	9:00～17:00	称号者研修会	橿原	参加者	23	近畿教職員弓道大会 9-17	橿原市(奈良県)
	15	日	9:00～21:00	称号者研修会	橿原	参加者			
	21	土	9:00～17:00	称号者研修会（予備日）	橿原	参加者			
	22	日	9:00～21:00	地連審査講習会（一般・大学・中学）指導部会合　（終了後オンライン練習）	橿原	指導部			
三月	1	日	9:00～17:00	第2回大学連合会講習会	橿原	大学連	5～6	中央委員連絡会	中央道場
	1	日	18:00～21:00	理事会	公苑本館会議室A	事務局	7～8	中央研修会	中央道場
	7	土	9:00～17:00	高校審査練習会	橿原・第二（9-17）	高体連	13～15	〔四国〕臨時中央審査会	徳島市(徳島県)
	8	日	9:00～17:00	高校審査練習会	橿原・第二（9-17）	高体連	23	〔都城〕特別臨時中央審査会	都城市(宮崎県)
	14	土	9:00～17:00	令和７年度県中学校選手権大会	橿原・第二（9-17）	中体連	28	都道府県対抗弓道大会（オンライン形式）	各都道府県
	15	日	9:00～21:00	令和７年度第４回地連審査（橿原）　（終了後オンライン練習）	橿原	橿原・五條（主管:橿原）	29	近畿地域連合審査	京都市(京都府)
	15	日	9:00～21:00	令和７年度第４回地連審査（奈良）	奈良	奈良			
	22	日	9:00～21:00	令和７年度第５回地連審査（橿原）　（終了後オンライン練習）	橿原	郡山			
	22	日	9:00～21:00	令和７年度第５回地連審査（奈良）	奈良	奈良			
	25	水	9:00～17:00	高校春期強化練習会	橿原	高体連			
	26	木	9:00～17:00	高校春期強化練習会	橿原	高体連			
	27	金	9:00～17:00	高校春期強化練習会	橿原	高体連			
	28	土	9:00～21:00	都道府県対抗弓道大会（オンライン形式）	橿原	競技部・事務局			
	30	月	9:00～17:00	高校春期強化練習会	橿原	高体連			

橿原:橿原公苑弓道場、 遠:遠的射場(庭球・フットサル場)、 第一:第一体育館、 第二:第二体育館、 大会:第一体育館大会議室、小会:第一体育館小会議室　公苑:公苑本館会議室、奈良:奈良市弓道場、 跡地:橿原会館跡地　宿泊:公苑本館宿泊室　陸会B:陸上競技場会議室B　ミ:公苑ミーティングルーム　公苑A・B:公苑本館会議室A・B　香久山:橿原万葉の丘スポーツ広場遠的場

令和７年度 連盟練習会日程

練習日		橿原公苑弓道場		橿原公苑遠的射場
		9:00～12:00	13:00～17:00	13:00～17:00
1	5 月 24 日（土）	×	○※	—
2	8 月 23 日（土）	×	○※	—
3	1 月 17 日（土）	×	○※	—

※13時～15時に的貼りの予定です。的貼り後に練習が可能です。

令和７年度　連盟練習会兼国スポ強化練習会日程

◎一般会員の方も是非ご参加下さい。

練習日		橿原公苑弓道場		橿原公苑遠的射場	
		9:00～12:00	13:00～17:00	9:00～12:00	13:00～17:00
1	4 月 26 日（土）	ー	○	ー	ー
2	5 月 17 日（土）	ー	○	ー	ー
3	5 月 18 日（日）	ー	○	ー	ー
4	6 月 21 日（土）	ー	○	ー	ー
5	6 月 28 日（土）	ー	○	ー	ー
6	7 月 26 日（土）	ー	○	ー	ー
7	8 月 2 日（土）	ー	○	ー	ー
8	8 月 9 日（土）	ー	○	ー	ー
9	8 月 30 日（土）	ー	○	ー	ー
10	9 月 13 日（土）	ー	○	ー	ー
11	9 月 20 日（土）	ー	○	ー	ー

試掘調査のため、引き続き遠的場が使用不可。

連盟練習会への参加について

―近的練習・遠的練習―

連盟練習日が効果をあげられるように、参加される皆さんの理解と協力をお願いします。

１，連盟練習会設定の目的は次のとおりです。
（1）国体選手を養成し強化（技術・精神・マナー等）すること。
（2）一般会員の強化を図ること。
（3）道場においての、会員の修練の基本を考え、心構えを身につけること。
（4）中学生・高校生は、一般会員と練習を共にする機会を通して精神的強化を図ること。
（5）遠的競技の射法・射技、体配を身につけること。

２，それぞれ目的を異にする人の集まりですから、参加される一人一人が他の参加者のことを考え、互いに学び合うことによって自らの目標の達成に努めてください。

３，和気藹々（あいあい）の中にも道場全体の雰囲気を損なうことなく、素直な気持ちで見取り稽古に励み、緊張感を失わず行射してください。

４，連盟練習会では、指導者からの射技指導は、危険を伴うような場面を除いて原則的にはありません。参加される方は、当日の課題を設定し臨んでください。指導者から指導を希望される方は、遠慮なく申し出てください。

５，道場の準備・片付けには特に担当者を割り当てていません。参加される方の自主的な協力をお願いします。

６，参加される皆さんが気持ちよく練習に励み成果があがるように、以下のような心掛けをよろしくお願いします。

（1）挨拶の励行
お互いに顔を合わせたらまず挨拶をしましょう。遅刻・早退の時もはっきりと声を出しましょう。
（2）身ぎれいな着装
弓道衣は丁寧に身に付けましょう。足袋や下掛けの汚れなどにも意を注ぎましょう。
（3）用具の手入れ
弓・矢の手入れはもちろん、中仕掛けや握り皮にも注意しましょう。
（4）控えの間での態度
控えは「澄まし」のための大切な場所です。「控えは射場の内」と考えてください。次に立つ人がいる場合など、談笑は禁物です。
（5）「射込み」のとき
「射込み」（自由練習）の時間であっても基本的には定められた方法で入退場をします。また、的場に矢取りに立っている人がいるときは待たせないで「お願いします」と発声することは大切なマナーです。
（6）「矢拭き」に際して
「矢拭き」は矢尻の先まで心を配り、砂を完全にぬぐうまで「丁寧に」心掛けましょう。

弓道場におけるマナーについて

一般社会においての常識的なことや、少し考えれば判ることもおろそかにされる昨今、我々弓を学ぶ者として、つねに心に留め置き実践して行きたいものです。

〇射法、射技の研修　　〇礼に即した体配の修練
〇射品、射格の向上　　〇人間完成の必要　　（弓道教本第一巻16ページ参照）

１、全体的に

① 道場に来た時、帰る時には、「挨拶」をする
② 初めての道場では、その道場のしきたりを教えてもらい、それに従うこと
③ 『他人への配慮』『思いやり』に気を配ること
④ 道場内での『私語・談笑』は慎むこと
⑤ 道場内での『飲食・喫煙』は、慎むこと
⑥ 責任を明らかにするために、利用者(団体は代表者)は、その都度備え付けの記録簿に利用時間(入退館時間)を記載すること
⑦ 火気の始末に特に留意のこと
⑧ 常に研鑽・向上の念を忘れず、至誠を尽くすこと
⑨ 忘れ物をしないように気を付ける
⑩ 真善美の追求、射品・射格の向上に努めましょう

２、礼儀・服装

① 履物は下駄箱に入れる（入らない場合は、出入りの邪魔にならないところに揃えて置く）
② 道場に入ったとき、出るときに揖をする
③ 『素足厳禁』のこと
④ 服装は弓道着、またはスポーツに適したものを着用する
（特に、胸に飾りなど無いもの）
⑤ 清潔な身なりを心掛けること
⑥ 『弓がけ』や『胸当て』などは、跪座または正座して、掛け外しをすること
⑦ 長幼の序、先輩後輩のけじめ等をわきまえましょう
⑧ 『足を投げ出す』・『弓具を跨ぐ』などは絶対にしないこと
⑨ 『敷居』は踏まないこと
⑩ 道場内では常に礼儀をわきまえ、利用者相互に敬譲の念を失わないこと
⑪ 師範席に腰掛けない
⑫ 他人の弓具は、無断で『絶対に触らない』こと

３、準備・後始末・用具の手入れ

① まず『弓具の準備』をしてから清掃に取り掛かること
② 道場を使用する時と、帰る時には、清掃・片付けをする
③ 道場内はいつも綺麗に、整理整頓、清掃を心がけましょう
④ 自分の弓具を片付けた後、道場の後片付けをすること
⑤ 道場に残った人が少ない時は、後の人の為に後片付けの手助けをして帰ること
⑥ 練習の開始及び終了前には必ず射場と安土の清掃・手入れをすること
⑦ 適宜、矢道・矢取り道の美化に努めること
⑧ 安土は散水を原則とし、砂を丁寧に掃き上げること
⑨ 的張りに積極的に協力すること
⑩ ゴミは各自責任を持って始末すること
⑪ 平素から自分が使用する弓具の手入れを怠らないこと
⑫ 弓具は、『自分の分身』と思い大切に使うこと
⑬ 借りた弓具は必ず元の場所に返す
⑭ 公共物は大切に扱うこと

４、練習

① 『弓は飛び道具』であり、常に『危険が伴う』ことを認識すること
② 道場内での『巻わら練習』は、危険も予想されるので、周囲の状況をよく見て行うこと
③ 弓道場の弓具はお互いに譲り合って使用する
④ 初心者は、『中的』（真ん中の的）を使い、『大前・落的』は避けること
⑤ 原則として行射は一手または四つ矢単位とすること
⑥ 多人数が練習している時は、『一手づつ』練習すること
⑦ 的前に立つようになったら、進んで矢取りに行く
⑧ 矢取りは相互に行うこと
⑨ 矢取りに行くときは、かけをはずして行く
⑩ 矢取りに立つ人がいる場合は待たせないように心掛けること
⑪ 『矢とり』は、『合図と確認』をしてから行うこと
⑫ 矢とりの『矢を抜く時は、真っすぐ抜く』こと
⑬ 『初めての人』は、出来るだけ経験者に教わること
⑭ 教えて欲しいときは、『その旨申し出る』こと
⑮ 求められた場合以外は、みだりに他の人を指導しないこと
⑯ 『弓道教本』は必ず読むこと
⑰ 休憩は見取り稽古に努めること
⑱ 教室開始５分前には、服装を整え、練習の準備が出来ているように心掛ける

稽古・・・稽古に当たっては、終始礼法を守り、基本を重視し、技術のみに偏せず、心技体を一体として修練する。

道場・・・心身鍛練の場であり、規律と礼儀作法を守り、静粛・清潔・安全を旨とし、厳粛な環境の維持につとめる。

国スポ強化の方針について

１、基本的な考え

「弓道の理念に則り、競技規則に従って、連盟としての競技力の向上を目指す」
すなわち、国スポ選手としての正しい弓道観の確立、及び、基本に則った射法・射技・体配の修得を目指す。県連主催の各種講習会に積極的に参加していく。特に、伝達講習会には必ず参加すること。
強化の最終目標は、単に国スポで優勝することや勝つことではなく、個人として、また連盟として、いかに努力し、成長してきたかを評価できるようにしていきたい。

２、具体的な方向

（１） 日々の練習において、弓道競技としての美の追求、チームの美・和を求め、協調の精神を養う。
３人で組めば、「立ち」というひとつのリズムの中で、自分の力を最大限に発揮する努力を普段の練習からやっていきたい。
（２） 強化部としては、チーム力、個人の射技・射術の向上に努める。各支部においても矢数をかけ、射技・射術の向上をはかる。
（３） それぞれ、仕事・家庭を持ち、限られた時間でいかに能率よく練習するか。そのために、お互いに無理のない練習計画を立てる。
（４） 具体的な練習日・メニュー等は、選手決定後に決める。
強化練習日：週１回以上、近的・遠的の練習計画を立て、チームとして立ちを組み、最低でも四ツ矢１回か２回行う。
国スポ成年予選会の翌週から毎週土、日曜日に、国スポ直前まで練習。

安定した的中を得るためには、毎日弓を引く努力をする。できれば、毎日２０射以上、少なくとも週に３日は２０射以上、時には週１回位は４０射を目標に練習する。

３、国スポ監督・選手の心得

国スポ選手としての自覚と誇りをもつ

・節度ある行動を
・伝達、連絡は迅速に
・時間の厳守を
・健康管理に注意
・弓具の取扱いに心を配る
・事故ある時は責任者にすぐ連絡を（連絡体制の確認）

1　総　　則

奈 良 県 弓 道 連 盟 規 約

昭和２５年　７月１日制定・施行
昭和６１年　４月１日改正
平成　２年　４月１日改正
平成　５年　４月１日改正
平成１４年　４月１日改正
平成１５年　４月１日改正
平成１６年　４月１日改正
平成２０年　４月１日改正
平成２３年　４月１日改正
平成２４年　４月１日改正
平成２６年　４月１日改正
平成２９年　４月１日改正
令和　２年　４月１日改正
令和　２年１０月１日改正
令和　３年　４月１日改正
令和　５年　４月１日改正

第　１条　（名　称）

本会を奈良県弓道連盟と称する。

第　２条　（目　的）

本会は、日本弓道を普及振興し、各自の体位を向上すると共に内外弓道を研究し、社会人としての親交を高め文化の進展に資することを目的とする。

第　３条　（事　業）

本会は、前条の目的を達するため次の事業を行う。

1. 弓道の修練　2. 他団体との連絡　3. 競射会の開催
4. 斯道の研究　5. 段級の審査　6. その他適切と認むる事項

本会の事業年度は、毎年４月１日に始まり、翌年の３月３１日に終わる。

第　４条　（事務局及び所在地）

本会は、事務局及び所在地を総務部長方に置く。

第　５条　（加盟団体）

本会は、本連盟の趣旨に賛同する加盟団体によって組織する。
加盟団体は、支部、職域（事業所）、学校を単位とする。
加盟には、理事会の承認を必要とする。
会員は、加盟団体に所属するものとする。

第　６条　（会　員）

本会会員は、弓道に対し熱意を有し修練を希望するもので、正規の手続きによ

り会員として登録された者を以って組織する。

第　７条　（役　員）

本会に、次の役員を置く。

1.顧問・参与・相談役　若干名　2.名誉会長　若干名　3.名誉副会長　若干名
4.会長　１名　5.副会長　若干名　6.理事長　１名・副理事長　若干名
7. 理事　若干名　8.評議員　若干名 9.監事　２名

第　８条　（顧問・参与・相談役）

会長は、弓道功労者又は斯道に関心深き者の中から理事会の議を経て、顧問・参与及び相談役を委嘱することが出来る。

第　９条　（名誉会長・名誉副会長・会長・副会長）

名誉会長、名誉副会長、会長、副会長は評議員会の決議により之を定める。
会長は、本会を代表し、副会長は、会長を補佐する。

第１０条　（理事長・副理事長）

理事長は、理事会に於いて互選する。
理事長は、会長の命により会務を統括する。
またその補佐のため副理事長を置くことができる。

第１１条　（理　事）

理事は、支部及び職域（事業所）、学校より推薦された者、及び会長の指名による者を、会長が委嘱する。

第１２条　（評議員）

評議員は、支部別、職域（事業所別）、学校に推薦された者を会長が委嘱する。

第１３条　（監　事）

監事は、理事会の承認を得、会長之を委嘱する。
監事は、本会の会計を監査する。

第１４条　（任　期）

役員の任期は、二ヶ年とする。但し、再任を認める。

第１５条　（会　賓）

会長は、理事会の議を経て会賓を推薦することが出来る。

第１６条　（評議員会）

評議員会は、毎年四月、会長之を招集し、主として次の事項を審議し、規約の改変については、出席者の３分の２以上の賛成を得なければならない。
但し、臨時に之を開くことができる。
1.事業の計画　2.予算及び決算　3.規約の改変　4.他連盟への加入及び脱退
5.その他重要と認むる事項
理事は、評議員会に出席し、議案の説明、答弁、意見の開陳をする。

第１７条　（理事会）

理事会は、会長、副会長、理事長・副理事長、理事、監事を以って組織し、必要に応じて開催し、会務を審議する。

第１８条　（部の設置）

本会は、会務を執行するため次の部を設置し、事務を分掌する。

1.　総　務　部　：　庶務全般に関すること
　　他の部に属さない事務に関すること
2.　財　務　部　：　財務に関すること
3.　指　導　部　：　講習会等に関すること
4.　審　査　部　：　審査に関すること
5.　競　技　部　：　例会･競技会に関すること
6.　強　化　部　：　国体選手強化に関すること
7.　シ ニ ア 部　：　シニア行事全般に関すること

第１９条　（経　費）

本会の経費は、会費、寄付金、その他の収入を以って之にあてる。

第２０条　（会　費）

会員は､会費として別に定める金額を納入する｡但し､分納することができる。

第２１条　（会計年度）

本会の会計年度は、毎年３月１日に始まり、翌年の２月末日に終わる。

第２２条　（設立年月日）

本会の設立年月日は、昭和２５年７月１日とする。

第２３条　（除名・解任）

１　本連盟の会員で、本連盟の名誉や品位を傷つける行為、又は著しく目的に反する行為のほか、関連する規程や法令に違反する行為があったときは、理事会の議決を経て、その会員を処分または除名できる。

２　本連盟の役員で、本連盟の役員として著しくふさわしくない行為があったときは、理事会の議決により、その役員を解任できる。

３　上記の会員の処分・除名、または役員の解任にあたっては、公益財団法人全日本弓道連盟の懲戒規定に準じて理事会の審議を経て決定する。

第２４条　（施行細則）

本会の運営上、必要と認むるときは、理事会に於いて細則又は約束を定め、会長の承認を経て施行する。

※　第５条加盟団体における支部、職域（事業所）、学校を、以下のように定義する。

	区分	団体名
支部	奈良支部	奈良市弓道協会
	生駒支部	生駒市弓道協会
	郡山支部	大和郡山市弓道協会
	天理支部	天理支部
	香芝支部	蒼穹会
	石打支部	石打西浦道場
	布目支部	布目弓道クラブ
	橿原支部	橿原市弓道協会
	五條支部	五條弓友会
	錬弓会支部	錬弓会
職域	事業所	シャープ㈱、東洋スクリーン工業㈱、関西電力㈱、蒼医会、 奈良県教職員弓道連盟
学校	大学連	奈良女子大、奈良教育大、奈良県立医科大、帝塚山大、天理大、 奈良大、畿央大学、奈良県立大学 （奈良高専）
	高体連	奈良高、奈良大附属高、奈良北高、磯城野高、郡山高、法隆寺国際高、 西和清陵高、畝傍高、橿原高、橿原学院高、桜井高、王寺工高、 高田商高、青翔高、五條高、国際高、宇陀高、奈良県立大附属高、 （奈良高専）
	中体連	香芝中、天理南中、八木中、白橿中、大成中、橿原中、青翔中、 （国際中）

奈良県弓道連盟会費に関する規定

奈良県弓道連盟規約第２０条に規定された会費については下記のとおりとする。

１、会費年額

（１）団体登録

中学校	１０，０００円	但し改定分６，０００円は令和２年度から３年分割(各年 2,000 円)で引き上げる。
高等学校	１６，０００円	
大学	１６，０００円	

（２）個人登録

無級・級位受有者	３，０００円	（但し中学、高校生は１，０００円）
段位受有者	３，０００円	（但し中学、高校生は１，０００円）
称号受有者	６，０００円	

ただし、１０月以降（後期）に会員として登録された者（一般会員、称号者）については前項会費の半額を納入する。また、称号昇格者は、昇格時点で 差額を追加納入する。

２、全弓連分担金

個人登録者１名につき、その年度内に公益財団法人全日本弓道連盟が定めた金額を納入する。

３、納入先・納入期限

郵便振込 口座番号 ： ０１０００－１－２６９５９

加入者名 ： 奈 良 県 弓 道 連 盟

会費及び全弓連分担金は、毎年５月末日までに、支部を通じて上記に振込納入すること。

附 則 この規約は、平成１５年４月１日から施行する。

この規約は、平成２４年４月１日から施行する。

この規約は、平成２６年４月１日から施行する。

この規約は、平成３０年４月１日から施行する。

この規約は、令和 ２年４月１日から施行する。

この規約は、令和 ４年４月１日から施行する。

奈良県弓道連盟旅費等規定

第１条　この規定は、奈良県弓道連盟の事務のため旅行する会員に対して支給する旅費等に関し、必要な事項を定める。

第２条 この規定において、旅費等を支給する場合は下記のとおりとする。

１、全日本弓道連盟が主催する地連会長会議、評議員会に出席する場合
２、近畿連合会の行事に連盟代表として出席する場合
３、全日本弓道連盟が主催する講習会等の出席や国民体育大会への帯同に
　特に必要と会長が認めて出席する場合
４、下記の大会について、参加費を支給する。
　但し、県スポーツ協会または所属する団体（学校・事業所等）から支給される場合は、この限りではない。
・国民スポーツ大会
・全日本男子弓道選手権大会/全日本女子弓道選手権大会
・全日本勤労者弓道選手権大会
・全日本弓道遠的選手権大会
・全国健康福祉祭弓道交流大会（ねんりんピック）
・都道府県対抗弓道大会
・全国高校弓道大会
・全国高校弓道選抜大会
・全国中学生弓道大会

補足：年度内において、上記と同等の大会が開催された場合は、会長の承認を経て支給する。

５、その他、特に会長が必要と認めた場合

第３条 支給する旅費は、下記のとおりとする。

目的地	京都	大阪	兵庫	滋賀	和歌山	東京	県内
基準旅費	3,000	2,500	4,000	3,000	6,000	30,000	1,500

（単位：円）

令和２年度に地域加算額を廃止する。
・これ以外の目的地については、一番経済的な交通機関の運賃を基礎として算定する。

附　則　この規約は、昭和６０年４月１日から施行する。
この規約は、昭和６２年４月１日から施行する。
この規約は、平成　６年４月１日から施行する。
この規約は、平成２２年３月１日から施行する。
この規約は、平成２３年３月１日から施行する。
この規約は、平成２８年４月１０日から施行する。
この規約は、平成２９年４月1日から施行する。
この規約は、令和　２年４月１日から施行する。
この規約は、令和　４年４月１日から施行する。

通信連絡費に関する規定

第１条 この規定は、奈良県弓道連盟の事務のため支出する通信連絡費に関し、必要な事項を定める。

第２条 通信連絡費は、下記のとおりとする。

１、郵送料
２、電話料
３、その他、特に会計が認めた運送料等

第３条 電話料等として、下記により年額支給する。

１、 会 長 5,000 円
２、 理 事 長 5,000 円
３、 副理事長 2,400 円
４、 総務部長（事務局） 2,400 円
５、 各部長 （但し、財務部長除く）2,400 円
６、 地連審査受付担当者 4,000 円
７、事務局通信運営管理費 120,000 円

第４条 前条の者以外で支出した場合、領収書等支出が明らかになる書類でもって会計に請求することができる。

付 則 この規定は、昭和６３年４月１日から施行する。
一部改正、平成 ２年４月１日から施行する。
一部改正、平成２２年３月１日から施行する。
一部改正、平成２４年３月１日から施行する。
一部改正、平成２８年４月１０日から施行する。
一部改正、令和 ２年４月１日から施行する。

慶 弔 規 定

本規定は、奈良県弓道連盟の会員に対し、下記により支出する。
なお、会員とは、正規の手続をもって登録された者をいう。

１、慶　事

(1) 錬士昇格　：　白羽矢１手
(2) 範士昇格　：　記念品として理事会で決定する

２、弔　事・見　舞　い

(1) 近畿地域府県会長、範士並びに特に会長が認めた場合

３、そ　の　他

下記の大会に参加する場合、激励金を支出する。
(1) 国民スポーツ大会　：１ﾁｰﾑにつき　１０,０００円
(2) 全日本男子弓道選手権大会/全日本女子弓道選手権大会:１人　３０,０００円
(3) 全日本遠的選手権大会　：　１人　３０,０００円
(4) 全国高校総合体育大会　：　１ﾁｰﾑにつき　１０,０００円
(5) 全国高校弓道選抜大会　：　１ﾁｰﾑにつき　１０,０００円
(6) 全国勤労者弓道選手権大会　：　１ﾁｰﾑにつき　１０,０００円
(7) 全国健康福祉祭（ねんりんピック）　：　１ﾁｰﾑにつき　１０,０００円
(8) 全国中学生弓道大会　：　１ﾁｰﾑにつき　１０,０００円
(9) 都道府県対抗弓道大会　：　１ﾁｰﾑにつき　１０,０００円
(10)その他特に会長が認めた場合　：　金額については協議する

補足　：　上記(2)(3)の激励金につき、開催地が東京以外の場合は相当の交通費を勘案し金額を別途協議する。

附則：この規定は平成６年４月１日から施行する。
　　一部改正、平成１５年４月１日から施行する。
　　一部改正、平成１６年４月１日から施行する。
　　一部改正、平成２２年３月１日から施行する。
　　一部改正、平成２８年４月１０日から施行する。
　　一部改正、平成２９年４月１日から施行する。
　　一部改正、令和　２年４月１日から施行する。

表　彰　規　定

本規定は、奈良県弓道連盟の会員に対し、下記により支出する。
なお、会員とは、年度当初に登録された者をいう。

１、下記の大会に参加し、大会に定める成績に入賞した場合、表彰する。
(1) 国民スポーツ大会
(2) 全日本男子弓道選手権大会、全日本女子弓道選手権大会
(3) 全日本遠的選手権大会
(4) 全日本弓道大会（５月大会）
(5) 全国高校総合体育大会
(6) 全国高校弓道選抜大会
(7) 全国勤労者弓道選手権大会
(8) 全国中学校弓道大会
(9) 都道府県対抗弓道大会
(10)その他特に会長が認めた場合

２、表彰の年度は、１月に始まり１２月の１年間とする。

３、表彰の対象者には、記念品を贈呈する。

附則：この規定は平成７年４月１日から施行する。
一部改正、平成１５年４月１日から施行する。
一部改正、平成１６年４月１日から施行する。
一部改正、平成２３年４月１日から施行する。
一部改正、平成２９年４月１日から施行する。

２　役員及び業務の分担

令和7年度　役員名簿

顧問		須田　三郎	竹村　邦夫
		新司　正人	深田　紀美子
		西浦　範光	
名誉会長		西中　正	
会長		阪中　計夫	
副会長		藤岡　順	明瀬　憲正
		松村　由喜子	白井　礼子
		出口　千恵美（高体連）	
理事長		藤岡　順	
副理事長		吉本　清巳	
理事	会長推薦理事	（総 務 部）	綿松　昭寛
		（財 務 部）	中西　康馨
		（指 導 部）	吉本　清巳（兼務）
		（審 査 部）	松村　由喜子（兼務）
		（競 技 部）	白井　礼子（兼務）
		（強 化 部）	長濱　正伸
		（シニア部）	村髙　洋
	支部推薦理事	（奈良支部）	中山　誠一郎
		（石打支部）	西浦　範光（兼務）
		（布目支部）	井戸上　博一
		（生駒支部）	宮﨑　健二
		（郡山支部）	大西　洋亮
		（天理支部）	藤本　伸泰
		（香芝支部）	土谷　尚敬
		（橿原支部）	衛藤　博史
		（五條支部）	中島　信作
		（錬弓会支部）	八木　純子
	職域推薦理事	職　　域（事業所）	井上　敦央
	学校関係	高 体 連	澤　一彦
		中 体 連	藤原　淳
		大 学 連	奈良県立医科大学

監事	小林　保彦	野尻　賢司

評議員	奈良支部（5）	明瀬　綾子、　中井　達男、　村髙　恵利子、 太田　和宏、　中川　亨
	石打支部（0）	―――
	布目支部（1）	村岡　公紀
	生駒支部（2）	秋山　和人、　松本　篤尚
	郡山支部（3）	遊田　博之、　小山　淳子、　笹山　智仁
	天理支部（1）	久保　善宣
	香芝支部（1）	吉里　晃秀
	橿原支部（5）	東中　千佳、　原田　祐介、　向　恵、 角田　圭一郎、　野村　真
	五條支部（1）	新子　修平
	錬弓会支部（2）	鷲尾　佐和子、ザントマン・ダニエル
	職域（4）	矢野　有吾（教職員）、伊坂　隆行（シャープ）、 前角　博（東洋スクリーン）、大崎　徹(蒼医会)
	大 学 連（8）	奈良教育大学、奈良県立医科大学、帝塚山大学、 天理大学、奈良大学、奈良女子大学、畿央大学、 奈良県立大学
	高 体 連（2）	高塚　清稔、藤井　真生
	中 体 連（1）	大谷　幸太郎

令和7年度　業務分担表

	業務内容	部長	副部長	担当者	
総　務　部	庶務全般に関する事項 その他、他の部に属さない事項	綿松　昭寛	―	事務局	境　　陽子
				庶務担当	岡本　蔦子
					豊嶋　倫子
				施設担当	中野　順平
				連絡担当　高体連	澤　一彦
				連絡担当　中体連	藤原　淳
				連絡担当　大学連	奈良県立医科大学
				奈弓連便り	松澤　和実
					中西　省五
				会員管理	綿松　昭寛
				ホームページ	髙橋　悟史
				医科学委員	吉本　清巳
財　務　部	財務全般に関する事項	中西　康馨	榎田　容子		
指　導　部	講習会等に関する事項	吉本　清巳	大西　洋亮 東中　千佳		松澤　和実
					越智　和子
					太田　和宏
審　査　部	審査に関する事項	松村由喜子	西田　ゆり 佐藤　峻		奥戸　由美
					高倉　美香
					長濱　有美
					中川　亨
競　技　部	例会・競技会に関する事項	白井　礼子	原田　祐介 衛藤　博史		奥田　章人
					原田　温美
					土谷　ひろみ
					盛山　なつき
					多田　昌世
					宮﨑　健二
					吉里　晃秀
					伊坂　隆行
強　化　部	国体選手強化に関する事項	長濱　正伸	矢野　有吾		
シニア部	シニア行事全般に関する事項	村髙　洋	千葉　健一		栗栖　久夫
					野村　真

３　奈良県弓道連盟の構成

奈良県弓道連盟　構成団体・道場・練習時間（大学連・高体連・中体連を除く）

支部	団体	代表者	道場名	練習日
奈良支部	奈良市弓道協会	明瀬憲正	奈良市弓道場	木　18:00～21:00 火･土 13:00～17:00
生駒支部	生駒弓道協会	瀬戸雅弘	滝寺弓道練習場	木　9:00～13:00 土　9:00～12:00(教室) 13:00～17:00 日　9:00～17:00 雨天時は要確認
布目支部	布目弓道クラブ	吉本清巳	布目弓道場英明館	水18:00～21:00 金17:00～21:00
石打支部	石打西浦道場	西浦範光	石打西浦道場	月　18:00～ 21:30
郡山支部	大和郡山市弓道協会	藤岡　順	大和郡山市立 武道場弓道場	月　17:00～21:00 木･土 12:00～21:00
天理支部	天理支部	久保善宣	天理大学弓道場	水･土　18:00～21:00
香芝支部	蒼穹会	土谷尚敬	香芝中学校弓道場	火･土　19:00～21:00
			奈良学園弓道場	土　15:00～18:00
橿原支部	橿原市弓道協会	阪中計夫	橿原公苑弓道場	水　9:00～12:00 金・土　18:00～21:00
			橿原中学校弓道場	月･木･土19:00～21:00
			白橿中学校弓道場	水 19:00～21:00 火・日・祝は不定期
五條支部	五條弓友会	西中 正	五條大畑道場	火･土　19:00～23:00
錬弓会支部	錬弓会	白井礼子	橿原公苑弓道場	金　9:00～12:00
職域 （事業所）	シャープ弓道部	工藤裕章	布目弓道場英明館	土　9:00～17：00
	東洋スクリーン 工業弓道部	前角 博		
	関西電力弓道部	長濱正伸		
	奈良県教職員弓道連盟	土谷尚敬		
	蒼医会	大﨑 徹		

奈良県弓道連盟　　naraken@kyudo.jp

理 事 長：藤岡　順　　〒639-1148　奈良県大和郡山市紺屋町 23-1　アーバンハイム郡山 205 号
☎090-8380-0630

E-mail:rijicho@narakyudo.jp

事 務 局：綿松　昭寛　〒634-0837　奈良県橿原市曲川町 2-6-29　☎090-3971-5763
E-mail:jimukyoku@narakyudo.jp

支部 E-mail 連絡担当者・ホームページ連絡担当者

団体名	E-mail連絡担当者・アドレス	ホームページ連絡担当者
奈良市弓道協会	明瀬　憲正 nakyukyo@kcn.jp	栗栖　久夫 ku7476@js3.so-net.ne.jp
生駒弓道協会	平野 秀和 chevytruck833@yahoo.ne.jp	鈴木　規央 Interhigh34@yahoo.co.jp
布目弓道クラブ	松田　真穂 Matsuda_kyudo@yahoo.co.jp	松田　真穂 Matsuda_kyudo@yahoo.co.jp
石打西浦道場	西浦　範光 ma54au26ml@kcn.jp	西浦　範光 ma54au26ml@kcn.jp
大和郡山市弓道協会	大西　洋亮 yamatokoriyama-kyudo@googlegroups.com	笹山　智仁 tomozoog@gmail.com
天理支部	藤本 伸泰 shin3desu.f@kcn.jp	藤本 伸泰 shin3desu.f@kcn.jp
蒼穹会	土谷　尚敬 h2tsuchiya@yahoo.co.jp	土谷　尚敬 h2tsuchiya@yahoo.co.jp
橿原市弓道協会	原田　祐介 yhrd17@hotmail.com	盛山　なつき magarine.rine@gmail.com
五條弓友会	新子　修平 a557188gojo@yahoo.co.jp	新子　修平 a557188gojo@yahoo.co.jp
錬弓会	八木　純子 tayusakedango@gmail.com	八木　純子 tayusakedango@gmail.com
シャープ弓道部	井上　敦央 aiy2k1@yahoo.co.jp	井上　敦央 aiy2k1@yahoo.co.jp
東洋スクリーン工業 弓道部	前角 博 shintoumekkaku.p@ezweb.ne.jp	前角 博 shintoumekkaku.p@ezweb.ne.jp
関西電力弓道部	長濱　正伸 allex_hama@nike.eonet.ne.jp	長濱　正伸 allex_hama@nike.eonet.ne.jp
奈良県教職員弓道連盟	土谷　尚敬 h2tsuchiya@yahoo.co.jp	土谷　尚敬 h2tsuchiya@yahoo.co.jp
蒼医会	大﨑　徹 otoru77@gmail.com	大﨑　徹 otoru77@gmail.com

弓道教室（初心者対象）

場　　所	主催	開催日時	ｽﾀｰﾄ時期	費　　用	問 合 せ 先
橿原公苑弓道場	錬弓会	金曜日 9:00～12:00	随　時	1500円／1ヶ月	八木 0744-46-9291
	橿原市弓道協会	土曜日 19:00～21:00	5月～8月	8000円／４ヶ月	原田 アドレス： yhrd17@hotmail.com
奈良市弓道場	奈良市総合財団 (主管:奈良市弓道協会)	土曜日 17:00～19:00	4･7･10･1月 約20名/1回	3000円／1回 （3ヶ月）	明瀬 0742-61-3998
布目弓道場 英明館	布目弓道クラブ	水曜日 小中学生 18:00～19:00 一般 19:00~21:00	随　時	会費制 一般3000／年 高校1500／年 小･中　無料	井戸上 090-1235-6682 アドレス： nunomekyudojo@gmail.com
大和郡山市立 武道場弓道場	大和郡山市 弓道協会	土曜日 13:00～15:00	10月～（5ケ月）	3000円／5ヵ月	アドレス： yamatokoriyama-kyudo- newcommer@googlegroups.com
滝寺弓道練習場	生駒市弓道協会	土曜日 9:00～12:00	7月末～ 9月末 （計10回）	基本無料 詳しくは問い合わせ下さい	原田 0743-73-1879

役員メールアドレス

名誉会長	西中	m-kaicho@narakyudo.jp
会長	阪中	kaicho@narakyudo.jp
理事長	藤岡	rijicho@narakyudo.jp
副理事長	吉本	f-rijicho@narakyudo.jp
総務部		
事務局	綿松	jimukyoku@narakyudo.jp
会員管理	綿松	kaiin-kanri@narakyudo.jp
HP管理者	髙橋	hptantou@narakyudo.jp
財務部	中西康	zaimu@narakyudo.jp
指導部	吉本	shidou@narakyudo.jp
審査部	松村	shinsa@narakyudo.jp
競技部		
部長	白井	kyougi1@narakyudo.jp
申込み	白井・原田祐・衞藤博	moushikomi@narakyudo.jp
強化部	長濱正	kyouka@narakyudo.jp
シニア部	村髙洋	senior@narakyudo.jp
奈弓連便り	松澤	henshu@narakyudo.jp
教職員	土谷	kyoushokuin@narakyudo.jp
高体連	澤ー	kotairen@narakyudo.jp
中体連	藤原淳	chutairen@narakyudo.jp

４　審査関連事項

審査受審の心得

審査が滞りなく行われる為に、受審者が心得るべき事柄がいくつかあります。
それらを守ることにより、気持ち良く審査が受けられます。
以下に留意点を記します。

1. 受審の前には、必ず受付を済ませる。
2. 控えの呼び出しには（替え弦や替え弓矢を準備し）遅れないようにする。
   遅れた場合、受審出来ないことがある。
3. 本座・射位を正しくとり、当日の間合いを守る。
4. 立ちの大前は、特に先導的な役割を理解し、行動する。
5. 弓道衣（着物）・袴を正しく着るように気をつける。
   また、危険防止の為、不必要な装飾品（ピアス等）を取り外す。
6. 貴重品は各自で注意し管理する。

地連審査実施要項

主催 公益財団法人全日本弓道連盟 主管 奈良県弓道連盟

1 申し込み：各支部・学校で取りまとめて、HP 記載の審査申込明細書と共に送付

（1）審査申込書送付先：〒639-0213 北葛城郡上牧町米山台１－１１－１２ 松村 由喜子宛

（2）締 切 指定日までに必着のこと（郵便事情を考慮し、遅れる場合は問い合わせ先に連絡すること）

（3）その他 審査料は各支部・学校へ配布済み郵便振替用紙で納入すること

（審査料は支部又は学校単位とし個人での納入は受け付けない）

口座番号：０１０００－１－２６９５９　加入者名：奈良県弓道連盟

審査名を記入し、審査会ごとに分けて納入すること

【ネットバンキング利用の場合】（振込み手数料は振込者負担）

ゆうちょ銀行　店名：四五八（読み　ヨンゴハチ）店番：458　普通預金　口座番号：0400324

※HP から審査料振込み内容報告書をダウンロードし、必要事項を記入の上

財務部（zaimu@narakyudo.jp）へメールにて送付すること

（4）問い合わせ先：審査部長 松村 由喜子 電話 0745-78-0826

2 審査種別：級位（無指定・5 級～１級）及び段位（四段まで）　（日程及び会場に注意すること）

3 審査方法：合否は行射審査と学科審査の総合点により判定される

4 諸注意

（1）申込みは全弓連所定の審査申込書（HP からダウンロード）を用い各項を正確に記入する。特にふりがな、現在の段級位、認許年月日、弓歴（弓を始めた年月）、保護者承認印、会場名、ID 番号等の太枠内は、記入漏れの無いこと

（2）「無指定」は、段級位を有しない者が、初めて受審する際の申請方法であり、審査結果により、５級～１級または初段が認許される（受審者は原則１年間の修練をした者とする）

（3）弐段以上の受審者は、現段位が認許された日から５ヶ月以上経過していなければならない（級位及び初段受審者はこの限りでない）

（4）受審者は必ず指導者（支部・学校等の責任ある人）の認証を得ること

（5）受付、行射は日程表に沿って行う（運行状況によって時間が前後する場合がある）

（6）立番、日程表、開始時間は決定次第、各支部・学校へ通知する

（7）学科審査は全ての審査種別で実施する

（8）学科審査はレポート形式とし、解答用紙は HP に記載の物（A4 サイズ）を使用、1 枚に収め、問題も記入し、審査申込書に添えて提出のこと

ただし、級位（無指定・5 級～1 級）の受審者で飛級による初段の認許を求めない受審者は解答用紙を提出しなくてもよい（解答用紙を提出しない場合は、５級～1 級が認許される）

（9）合格発表は各審査会毎に、後日、各支部・学校経由で本人に通知する

(10)審査登録料は合格発表後 2 週間以内に各支部・学校経由で合格者数を段級位別に記入した郵便振替用紙で県連へ納入すること

審査料、登録料は下記のとおり

	級	初段	弐段	参段	四段
審査料	1,030	2,050	3,100	4,100	5,100
登録料	1,030	3,100	4,100	5,100	6,200

(11)受審者に身体上、その他特別な事情がある場合は審査申込書に記入すること

令和7年度　地連審査日程一覧

実施日	審査名	行射会場	種別	締切日	学科審査問題	
					A群	B群
7/13（日）	令和7年度第１回 地連審査（橿原）	橿原公苑弓道場	級位～四段	6/6（金）	（初）1　歩き方 （弐）1 （参）1 （四）5	1 1 1 1
8/24（日）	令和7年度第2回 地連審査（橿原）	橿原公苑弓道場	級位～四段	7/18（金）	（初）2　弓構え （弐）2 （参）2 （四）2	2 2 2 2
	令和7年度第2回 地連審査（奈良）	ロート奈良弓道場				
12/14（日）	令和7年度第3回 地連審査（橿原）	橿原公苑弓道場	級位～四段	11/7（金）	（初）1立った姿勢 （弐）3 （参）5 （四）3	3 3 3 3
3/15（日）	令和7年度第4回 地連審査（橿原）	橿原公苑弓道場	級位～四段	2/6（金）	（初）2　胴造り （弐）4 （参）4 （四）4	4 4 4 4
	令和7年度第4回 地連審査（奈良）	ロート奈良弓道場				
3/22（日）	令和7年度第5回 地連審査（橿原）	橿原公苑弓道場	級位～四段	2/6（金）	（初）2　胴造り （弐）4 （参）4 （四）4	4 4 4 4
	令和7年度第5回 地連審査（奈良）	ロート奈良弓道場				

・受付は２部制とする。
・開会式、矢渡しは行う。（開会式の参加、矢渡しの見学は自由）
・学科審査は事前レポート提出形式とする
・学科問題はA群から1問とB群から1問を出題する。
　各審査会、各段位の数字は学科試験問題一覧の問題番号を示す
・級位審査における初段候補者に対しても、上記のように学科審査（初段審査に準ずる）
　を実施する
・全日本弓道連盟の定めた「審査における行射の要領」で実施する
・四段位までの行射審査は、審査規定のとおり弓道衣で行う
・受審者数により、行射会場の変更もしくは審査会が中止になることもある

学科試験問題一覧

各審査会とも出題はA群、B群からそれぞれ1問、計2問を出題する

A群（射法・射技・体配・基本体等）	
無指定 初　段	1. 「基本の姿勢と動作の様式（基本の姿勢4つ、基本の動作８つ）」を列記し「＊○○」を説明しなさい。 ＊立った姿勢＊爪立って腰を下ろした姿勢（跪坐）＊歩き方＊坐しての回り方（開き足）の内の一つを出題 2. 「射法八節」を順に列挙し、「＊○○」を説明しなさい。 ＊「足踏み」＊「胴造り」・・・＊「残心（残身）」の内の一つを出題。
弐　段	1. 「執弓の姿勢」について説明しなさい。 2. （坐射での）「矢番え動作」について説明しなさい。 3. （立射での）「矢番え動作」について説明しなさい。 4. 「三重十文字」について説明しなさい。 5. 動作の注意点について説明しなさい。（弓道教本第一巻62頁～64頁）
参　段	1. 「射法・射技の基本」を列挙し、「目づかい」について説明しなさい。 2. 「射法・射技の基本」を列挙し、「呼吸（息合い）」について説明しなさい。 3. 「射法・射技の基本」を列挙し、「基本体型（縦横十文字と五重十文字）」について説明しなさい。 4. 巻藁練習の効用について述べなさい。 5. 「取り矢」の仕方について説明しなさい。
四　段	1. 「失の処理の三原則」を列記し、「甲矢筈こぼれ」の処理を説明しなさい。 2. 「五重十文字」について説明しなさい。 3. 「射法・射技の基本」を列記し、「心・気の働き」を説明しなさい。 4. 「残心（残身）」について説明しなさい。 5. 「詰合い・伸合い」ついて説明しなさい。

B群（倫理・概念・修練姿勢等）	
無指定 初　段	1. 弓道を始めた動機（きっかけ）について述べなさい。 2. 弓道を通じてどのようなことを学びたいと思いますか。 3. 弓道を学んで良かったと思うことを述べなさい。 4. あなたは危険防止のためにどんなことに注意していますか。
弐　段	1. 弓道を学んで感じていることを述べなさい。 2. あなたの弓道修練の目標について述べなさい。 3. 弓道が他のスポーツと異なる点について述べなさい。 4. あなたが審査を受ける目的について述べなさい。 5. 危険防止について心掛けていることを述べなさい。
参　段	1. あなたが日々の修練で心掛けていることを述べなさい。 2. 弓道修練を実生活にどのように応用しているか述べなさい。 3. 「審査を受ける心構え」について述べなさい。 4. 日常修練で苦労していること、その取り組みについて述べなさい。 5. 日常修練で仲間の安全の為にどんなことを心掛けていますか。
四　段	1. 「射を行う態度」について述べなさい。 2. 「審査を受ける心構えと意義」について述べなさい。 3. 「礼記-射義-」「射法訓」の教えの要点について述べなさい。 4. 「基本体の必要性」について述べなさい。 5. 指導時に心掛ける危険防止について述べなさい。

地連審査担当支部の役割

1 行射審査時での役割（最低10名で以下の係を配置する。若干名増可）

（１）進行係（1名+補助1名）

受審者誘導及び控での受審者整理と確認　※受審者への助言は行わないこと

準備完了を確認後、脇正面中央の程よい位置へ進み、一礼し開始を宣言

（審査委員全員に対し）「只今から〇〇審査を開始します」

一礼した後、一歩さがり、自席へ戻り、入場指示を行う

終了宣言も同様に行う

休憩時等の宣言については、中央まで進まなくてよい

失の処理後の介助：弓の受け渡し、矢の回収等

（２）招集係（2名）

控室での呼出し及び受審者整理と確認　※受審者への助言は行わないこと

替弓、替弦の保管、返却（招集係の仕事は進行・掲示係の補助と協力して行う）

（３）掲示係（1名+補助1名）

射場内での的中等の掲示

欠席者、休憩の場合もボードに記入する

欠席者の記入例：＜欠23

休憩の記入例：10分休憩、11時10分、再開

(4) 看的矢取係（3名）

看的表示と矢取り及び垜整備

(5) 総務係（1名）

受付・接待・弁当手配等全般を把握する

2 その他の役割（全員で協力して行う）

（１）準備

（ア）道場内外の掃除。的、幕、机、椅子（審査員用、受付用、第1、第２控え用）

立ち順表示ボード、替弦置きの準備

（イ）審査員用ファイル、文房具等の準備

（ウ）学科試験採点場所の準備

（エ）控え室の準備

（２）受付：グループ単位で行う

（ア）立順表、日程表等の掲示（審査員控室にも日程表を掲示）

（イ）受付用名簿で欠席、訂正、変更を運営主任に連絡

欠席者や時間の変更は掲示している日程表・立順表に赤字でその都度表示

（３）人数（審査員、係員）を確認の上、弁当の手配

（ア）弁当代等経費は会計報告書に記入（領収書添付）残金と共に運営主任に提出

（４）後片づけ　　掲示物等、個人情報記載の物は運営主任に返却

中央審査・連合審査の申し込みについて

◎ 中央審査や連合審査については、**公益財団法人全日本弓道連盟ホームページ、雑誌「弓道」**で確認し、下記のとおり申し込むこと。

◎ 審査申込書については**支部で取り纏めの上、申し込むこと。また、審査料についても同様とする。（手渡しはお控え下さい。）**

◎ 近畿地域連合会の申し合わせにより、近畿連合審査については大学連登録者の受審はお控え下さい。

≪お願い≫

中央審査合格者は速やかに事務局まで報告し、事務局へ登録料の納付をお願いします。（日弓連へは事務局から納付します。）

事務局：綿松　昭寛　　E-mail:　jimukyoku@narakyudo.jp

TEL：　090-3971-5763

・県内締め切り：　全日本弓道連盟の締め切り日の３週前の金曜日とする。

日	月	火	水	木	**金**	土	←	３週前
日	月	火	水	木	金	土	←	２週前
日	月	火	水	木	金	土	←	１週前
日	月	火	水	木	金	土	←	締め切り日の週

・申 込 先：　〒639-1148　奈良県大和郡山市紺屋町23-1　アーバンハイム郡山205号

藤岡 順　宛

TEL. 090-8380-0630

【参　考】　審査料

五 段	６，２００円	（登録料　１０，３００円）
六 段	７，２００円	（登録料　３０，９００円）
七 段	８，２００円	（登録料　５１，０００円）
八 段	１０，３００円	（登録料　７２，０００円）
錬 士	６，２００円	（登録料　４１，０００円）
教 士	９，３００円	（登録料　６２，０００円）

５　講習会関連事項

令和7年度　講習会日程一覧

実　施　日	名　　称	参加費	会　場	対　象　者	申込締切 （2週間前）
4/13（日）	第1回中央審査講習会	必要	橿原	中央審査受審希望者	3/30（日）
6/22（日）	第1回伝達講習会	必要	橿原	称号受有者	6/8（日）
7/5（土）	第2回伝達講習会 ※教職員大会終了後	なし	橿原	学校指導者	6/21（土）
7/27（日）	第3回伝達講習会	必要	橿原	四・五段及び支部指導者	7/13（日）
10/19（日）	第2回中央審査講習会	必要	橿原	中央審査受審希望者	10/5（日）
12/6（日）	中学冬期強化練習会	なし	橿原	中学校からの推薦者	11/22（土）
12/13（日）			橿原		
12/20（日）			白橿		
1/10（土）			橿原		
12/7（日） 3/1（日）	大学連合会講習会	なし	橿原	各大学からの推薦者	大学生連合の項参照
2/14（土） 2/15（日）	称号者研修会	必要	橿原	称号受有者	別途案内
2/22（日）	地連審査講習会	なし	橿原	地連審査受審者 （参段以下の会員）	2/8（日）
6/29（日） 8/10（日） 9/7（日） 11/9（日） 11/24（月）	県連講習会		橿原	別途案内	同左

発熱など体調のすぐれない方は参加をご遠慮ください。

中央審査講習会、第1回・第3回伝達講習会は、参加費500円を頂きます。ご了承ください。
当日受付時にお支払いください。

大学連合会講習会の詳細については大学生連合の項を参照ください。

第１回　中央審査講習会

１．日　　時　　令和７年４月１３日（日）　　９時集合
　　（参加人数によっては二部制になる場合があります）
２．会　　場　　橿原公苑弓道場
３．目　　的　　中央審査合格を目指し、また指導者としての射技・体配等の
向上を図ることを目的とする。
４．重点項目　　（１）基本体、射技の徹底研修
（２）射礼の研修、及び体配の研修
５．講　　師　　事前に支部連絡員を通じて通知します。
６．参加申込　　所定の申込用紙に必要事項を明記の上、各支部を通して
令和７年３月３０日（日）着で下記宛てに申し込むこと。
E-mail：shidou@narakyudo.jp
二部制になる場合は、後日支部連絡員を通じてお伝えします。
直近（京都定期中央審査会又は近畿地区錬士臨時中央審査会）の審査を受審される方を優先します。
直近の審査に申し込まれていない方は、参加人数の関係で、矢数が少なくなるか、参加をお控えいただく場合があります。ご了承ください。
７．参 加 費　　**５００円**
受付時にお支払いください。
８．日　　程　（例：参加人数により詳細は変わります）
9:00　集合、準備体操
9:20～　開会式
礼記射義・射法訓の唱和（先導：受講生）
9:35～　一手行射（一次審査の要領）受講生全員
11:20～　講評
11:35～　基本体の研修
12:15～　昼食
13:00～　射礼研修（主に錬士、教士以上受審者）
射技研修（主に六段受審者）
15:20～　仕上げの一手行射
16:30～　講評、閉会式
９．そ の 他
（１）　和服を着用してください。
（２）　弓道教本第一巻、弓礼弓法問答集、筆記用具を持参してください。
（３）　休憩時以外の私語、喫煙は禁止します。
（４）　見取り稽古に励み、みだりに巻藁等をしないでください。
（５）　日程・内容については、参加申込を踏まえて、講師と相談し最終決定しますので、上記から変更になる可能性があります。
（６）　発熱など体調のすぐれない方は参加をご遠慮ください。

第１回伝達講習会

１．日　時　　令和７年６月２２日（日）　９時集合
（参加人数によっては二部制になる場合があります）

２．会　場　　橿原公苑弓道場

３．目　的　　（１）近畿地区指導者講習会での受講内容の伝達を行う。
（２）連盟の称号者の射技・体配の向上を目指す。

４．講　師　　近畿地区指導者講習会(５/１７・１８京都市)の受講生

５．参加対象　　称号受有者

６．参加申込　　所定の申込用紙に必要事項を明記の上、各支部を通して
６月８日（日）着で下記宛てに申し込むこと。
E-mail：shidou@narakyudo.jp
二部制になる場合は、後日支部連絡員を通じてお伝えします。

７．参加費　　**５００円**
受付時にお支払いください。

８．日　程　　（詳細な研修内容は、地区指導者講習会の内容によって後日決定します）

9：00	集合
9：10～	開会式（拝礼・挨拶）
9：20～	伝達事項の説明
10：20～	一手行射
11：20～	休憩
11：30～	射礼研修
12：00～	昼食
12：50～	射礼研修
15：15～	検定試験（一手行射）
16：20～	閉会式

９．その他

（１）　和服を着用してください。
（２）　弓道教本第一巻・副読本、弓礼弓法問答集、筆記用具を持参してください。
（３）　休憩時以外の私語・喫煙は禁止します。
（４）　見取り稽古に励み、みだりに巻藁等をしないでください。
（５）　称号受有者はできるだけ参加してください。
（６）　令和７年度近畿地区指導者講習会（５/１７・１８京都市）の内容により、
日程・内容は変更になることがあります。
参加希望人数が多い場合は二部制にする可能性があります。
（７）　発熱など体調のすぐれない方は参加をご遠慮ください。

第２回伝達講習会

１．日　時　　令和７年７月５日（土）　県教職員大会終了後
２．会　場　　橿原公苑弓道場
３．目　的　　近畿地区指導者講習会での受講内容の伝達を行う
４．講　師　　近畿地区指導者講習会(５/１７・１８京都市)の受講生
　　近畿地区学校指導者講習会（６／２２京都市）の受講生
５．参加対象　　学校指導者
６．参加申込　　所定の申込用紙に必要事項を明記の上、各支部を通して
　　６月２１日（土）着で下記宛てに申し込むこと。
　　E-mail：shidou@narakyudo.jp
７．参加費　　不要
８．日　程

13:30 頃　開会式(開始時間は、県教職員大会の終了時刻により前後します。)
13:40～14:30 近畿地区指導者講習会の伝達事項の説明
14:40～　一手行射
15:20～　体配研修
15:50～　相互研修、射技研修
16:20～　閉会式

９．その他

（１）弓道教本第一巻、筆記用具を持参してください。
（２）日程・内容等、講師の都合による変更はご了承願います。
（３）実技講習を受講せず、伝達事項の説明のみの参加も認めます。
（４）令和７年度近畿地区指導者講習会(５/１７・１８京都市)
　　近畿地区学校指導者講習会（６／２２京都市）の内容により、
　　日程・内容は変更になることがあります。
（５）発熱など体調のすぐれない方は参加をご遠慮ください。

第３回伝達講習会

１．日　時　　令和７年７月２７日（日）　　９時集合
（参加人数によっては二部制になる場合があります）
２．会　場　　橿原公苑弓道場
３．目　的　　（１）近畿地区指導者講習会での受講内容の伝達を行う。
（２）支部指導者及び四・五段受有者の射技・体配の向上を目指す。
４．講　師　　近畿地区指導者講習会(５/１７・１８京都市)の受講生
５．参加対象　四・五段、支部指導者
６．参加申込　所定の申込用紙に必要事項を明記の上、各支部を通して
７月１３日（日）着で下記宛てに申し込むこと。
E-mail：shidou@narakyudo.jp
二部制になる場合は、後日支部連絡員を通じてお伝えします。
７．参加費　　**５００円**
受付時にお支払いください。
８．日　程　（詳細な研修内容は、地区指導者講習会の内容によって後日決定します）

9：00	集合
9：10～	開会式（拝礼・挨拶）
9：20～	伝達事項の説明
10：20～	一手行射
11：20～	休憩
11：30～	射礼研修
12：00～	昼食
12：50～	射礼研修
15：15～	一手行射
16：20～	閉会式

９．その他
（１） 和服の着用が望ましい。
（２） 弓道教本第一巻、弓礼弓法問答集、筆記用具を持参してください。
（３） 見取り稽古に励み、みだりに巻藁等をしないでください。
（４） 休憩時以外の私語・喫煙は禁止します。
（５） 令和７年度近畿地区指導者講習会（５/１７・１８京都市）の内容により、日程・内容は変更になることがあります。
（６） 発熱など体調のすぐれない方は参加をご遠慮ください。

第２回　中央審査講習会

１．日　　時　　令和７年１０月１９日（日）　　９時集合
　　（参加人数によっては二部制になる場合があります）
２．会　　場　　橿原公苑弓道場
３．目　　的　　中央審査合格を目指し、また指導者としての射技・体配等の
向上を図ることを目的とする。
４．重点項目　　（１）基本体、射技の徹底研修
（２）射礼の研修、及び体配の研修
５．講　　師　　事前に支部連絡員を通じて通知します。
６．参加申込　　所定の申込用紙に必要事項を明記の上、各支部を通して
令和７年１０月５日（日）着で下記宛てに申し込むこと。
E-mail：shidou@narakyudo.jp
二部制になる場合は、後日支部連絡員を通じてお伝えします。
直近に審査を受審される方を優先します。
直近の審査に申し込まれていない方は、参加人数の関係で、矢数が少なくなるか、参加をお控えいただく場合があります。ご了承ください。
７．参 加 費　　**５００円**
受付時にお支払いください。
８．日　　程　（例：参加人数により詳細は変わります）
9:00　集合　準備体操
9:20～ 開会式
礼記射義・射法訓の唱和（先導：受講生）
9:35～ 一手行射（一次審査の要領）受講生全員
11:20～ 講評
11:35～ 基本体の研修
12:15～ 昼食
13:00～ 射礼研修（主に錬士、教士以上受審者）
射技研修（主に六段受審者）
15:20～ 仕上げの一手行射
16:30～ 講評、閉会式
９．そ の 他
（１） 和服を着用してください。
（２） 弓道教本第一巻、弓礼弓法問答集、筆記用具を持参してください。
（３） 休憩時以外の私語、喫煙は禁止します。
（４） 見取り稽古に励み、みだりに巻藁等をしないでください。
（５） 日程・内容については、参加申込を踏まえて、講師と相談し最終決定しますので、上記から変更になる可能性があります。
（６） 発熱など体調のすぐれない方は参加をご遠慮ください。

中学冬期強化練習会

１．日　時　　令和７年１２月６日・１３日・２０日、令和８年１月１０日

　　１３：００～１６：００

２．会　場　　橿原公苑弓道場　白橿中学校（１２月２０日）

３．目　的　　弓道の学び方、練習の仕方、試合への取り組み方を学ぶ

　　審査を不安なく受けられる坐射の体配の習得

　　正しい射で的中する射技の習得

４．講　師　　奈良県弓道連盟指導部、強化部

５．日　程　　（主な日程の例）

13:00　体操、開会式

13:15　一手坐射行射（８分×５立）

13:55　講評

14:00　休憩（１０分）

14:10　講師模範演武

14:25　グループ研修（１）２５分　的は前から４個

①射技研修　後４的

②坐射練習　前４的

③入場練習　道場後方

14:50　休憩（２０分）

15:10　グループ研修（２）

15:35　グループ研修（３）

16:00　閉会式

６．その他

(1)　筆記用具を持参してください。

(2)　見取り稽古に励み、みだりに巻き藁等をしないでください。

(3)　休憩時以外の私語は慎んでください。

(4)　日程・内容等、講師の都合による変更はご了承ください。

(5)　顧問の先生を通じ、緊急連絡先が分かるようにしてください。

(6)　発熱など体調のすぐれない方は参加をご遠慮ください。

称　号　者　研　修　会

１．日　時　　令和８年２月１４日（土）・１５日（日）
２．会　場　　橿原公苑弓道場
３．目　的　　称号受有者の基本体の姿勢及び基本動作の習得と、射技・体配の向上を図り、指導者としての資質の向上と啓発を行う。
４．講　師　　事前通知の際にお知らせいたします。
５．受講生の心構え
（１）指導者としての心構えや資質の向上に努めること。
（２）射技・射法及び体配・射礼の徹底研修を行うこと。
（３）基本体や射技に関して、各自の課題を決めて研修に取り組むこと。
６．日　程

２月１４日（土）

9：00	集合　準備体操（受講生）
9：15	開会式　（拝礼、会長挨拶、講師紹介　主任講師挨拶） 礼記射義・射法訓の唱和（先導：受講生）
9：30	一手行射（審査における行射の要領）
10：25	講　評　（講師）
10：40	講　話
11：15	射礼研修
12：00	昼　食
12：40	射礼研修
16：25	閉会式

２月１５日（日）

9：00	集合　準備体操（受講生）
9：15	開会式　（拝礼、会長挨拶、講師紹介　主任講師挨拶） 礼記射義・射法訓の唱和（先導：受講生）
9：30	一手行射（審査における行射の要領）
10：20	講　評　（講師）
10：35	講　話
11：10	射技研修
12：15	昼　食
13：00	射礼研修
16：25	閉会式

７．その他　（１）和服着用、弓道教本第一巻及び筆記用具を持参してください。
（２）時間厳守。
（３）休憩時間以外の私語・喫煙は禁止します。
（４）見取り稽古に励み、みだりに巻藁等をしないでください。
（５）参加希望については、事前に案内します。
研修内容の詳細や諸役等については、事前に参加者に通知します。
（６）この研修への参加は、全日程参加を前提とします。
（７）記録係（２名）は、１４日以内に指導部長まで記録を送付してください。
（８）費用は、必要経費を参加者で均等にご負担いただきます。
（９）令和７年度は宿泊をしない前提で予定しています。
８．注意事項
・班別研修では、すべての班が終了するまで射場内にとどまり残った班員の見取り稽古を行ってください。
・研修中、講師から指導された際に、指導内容を遮るような言い訳や、自分の方針を主張しないようにしてください。
※　日程・内容等、講師の都合による変更はご了承願います。
※　準備・清掃等は、受講生全員協力してお願いします。
※　全体の運営は、指導部が講師と打ち合わせの上進行いたします。

地連審査講習会

１．日　　時　　令和８年２月２２日（日）
　　午前の部　　９時集合　　午後の部　１３時集合
２．会　　場　　橿原公苑弓道場
３．目　　的　　「審査における行射の要領」の習得と基本動作の研修
４．講　　師　　奈良県弓道連盟指導部
５．参加資格　　参段以下の中学生、高校生、大学生、一般会員

６．参加申込　　所定の申込用紙に必要事項を明記の上、各学校、支部を通して
　　令和８年２月８日（日）着で下記宛てに申し込んでください。
　　E-mail：shidou@narakyudo.jp
　　午前の部　２０名程度
　　午後の部　２０名程度
　　４０名を極端に超えた場合は３部制にする可能性もあります。
　　午前・午後の割り振りは後日支部連絡員に連絡します。
　　当日参加はできません。

７．重点項目　（１）入退場の練習
　　（２）「審査における行射の要領」での体配の指導
　　・正しい矢番え等の各動作
　　・５人、４人、３人での動作
　　（３）その他
　　・審査の心得
　　・大前の心得
　　・「失」の心得と処理の方法
８．日程　　午前の部　主に初段、二段
　　9:00～　集合　準備体操
　　9:10～　開会式　審査受審の心得
　　9:30～　一手行射、体配、入退場を班別に研修
　　12:00　　閉会式

　　午後の部　主に参段
　　13:00～　集合　準備体操
　　13:10～　開会式　審査受審の心得
　　13:30～　一手行射、体配
　　16:00　　閉会式

９．その他
　　（１）射技指導は、四段受審者（現参段）のみ行います。
　　（２）開始時間に遅れないようにしてください。
　　（３）見取り稽古に励み、みだりに巻藁等をしないでください。
　　（４）休憩時以外の私語・喫煙はつつしんでください。
　　（５）参加人数により、日程、内容の変更、終了時間が前後することがあります。
　　（６）発熱など体調のすぐれない方は参加をご遠慮ください。

６　競技会　関連事項

◆　個人情報の利用目的
競技会参加申し込み時の名前等の個人情報は、奈良県弓道連盟、競技会の運営において利用させていただきます。

競技会進行についてのお願い

◆ 制限時間について
全日本弓道連盟「弓道競技規則」第１６条により、
３人立ち各自４射の場合、
一立ち　　『坐射　７分３０秒以内』
　　『立射　６分３０秒以内』　　で行射するようにお願いいたします

◆ 立射での行射について（奈良県弓道連盟　ローカルルール）
本座から射位へ進む動作を下記の通り、連盟行事で実施していきたいと思いますので、ご協力のほどお願いします。

① 入場し、本座の一歩手前の『控え』の位置に立つ。
② 前の立ちの落ちが射位から退き向きを変えた時に、一歩踏み出し、『本座』に入り、「揖」の後、『射位』に進み行射を行う。

◆ 入場のタイミング（奈良県弓道連盟ローカルルール）
① 坐射：前の早い立ちの落ちの３本目の弦音
② 立射：前の早い立ちの落前の３本目の弦音

◆ 入場の方法（奈良県弓道連盟ローカルルール）
３射場（９的）及び２射場（１０的）での競技の際の入場については、入場の際の三息の礼は第１射場の大前のみとし、第２射場、第３射場の大前は
９人（あるいは１０人）が一つの立ちと想定し、二息の揖を行い順じ入場していただくようお願いいたします。
（目的：退場者との交錯を避けるため）

****
競技部として、一人でも多くの会員の方々に参加していただけるように、魅力ある競技会を運営したいと考えております。皆様のご意見、ご提案がありましたら、随時お申し付けください。
また、一人でも多くの方々に参加していただくように、お誘い合わせください。
****

令和７年度　競技会日程一覧

実施日	競技会名	会場	種別	申込締切
4/20（日）	県総合選手権大会	橿原	近的	3/30(日)
	国スポ成年選考会	橿原	近的	県総合選手権大会申込と兼ねる
5/10（土）	第11 回健康長寿の弓道大会兼ねんりんピック予選会	橿原	近的	
5/25(日)	全日本弓道選手権大会　奈良県予選会	橿原	近的	5/4（日）
6/1(日)	全日本弓道遠的選手権大会　県予選会	香具山	遠的	5/11（日）
7/5(土)	県教職員大会	橿原	近的	ー
7/6(日)	奈良県民スポーツ大会	奈良	近的・遠的	6/8(日)
8/3（日）	近畿地域弓道大会　奈良県予選会	橿原	近的	7/20（日）
8/31(日)	全日・国体・ねんりんピック壮行射会	橿原	近的	8/10（日）
11/3(金)	県近的選手権大会 （兼都道県対抗弓道大会選考会）	橿原	近的	10/13(日)
11/23（日）	県大学選手権大会	橿原	近的	
1/11(日)	新年射初会	橿原	近的	12/21(日)
2/8(日)	県団体選手権大会 （兼全国勤労者弓道選手権予選）	橿原	近的	1/18(日)
3/28（土）	都道府県対抗弓道大会（オンライン形式）	橿原	近的	ー

令和7年度　競技会担当一覧

実施日	競技会名	矢渡し	介添え	運行 委員長	場内進行
4/20（日）	県総合選手権大会 国スポ成年予選会	阪中	東中 八木	衛藤	競技部 強化部
5/10（土）	第12回健康長寿の弓道大会兼ねんりんピック予選会	＊	＊	＊	シニア部
5/25（日）	全日本弓道大会　奈良県予選会	西中	揚田 遊田	原田	競技部
6/1（土）	全日本弓道遠的選手権大会　奈良県予選会	＊	＊	衛藤	競技部
7/5（土）	県教職員大会	＊	＊	＊	教職員
7/6（日）	奈良県民スポーツ大会	藤岡	松澤 乾	衛藤	競技部
8/3(日)	第49回近畿地域弓道大会　奈良県予選会	松村	高倉 榎田	原田	競技部
8/31（日）	全日・国スポ・ねんりんピック壮行射会 ＋県トーナメント射会	白井	高橋 鷲尾	衛藤	競技部
11/3（月）	県近的選手権大会 兼都道府県対抗選考会	明瀬	工藤 松井	原田	競技部
11/23（日）	県大学選手権大会	＊	＊	幹事校	大学連
1/11（日）	新年射初会	阪中	東中 越智	衛藤	競技部
2/8（日）	県弓道団体選手権大会 兼全国勤労者弓道選手権大会予選会	藤岡	原田（温） 林	原田	競技部
3/28（土）	都道府県対抗弓道大会（オンライン形式）	＊	＊	役員	役員

令和7年度の競技会について、上記の通り諸役をご依頼申し上げます。
なお、ご都合がつかない場合は、競技部長　白井まで、できるだけ早くご連絡下さい。
（連絡先　競技部　E-mail:kyougi1@narakyuudo.jp）

競技会役員

奈良県弓道連盟競技部主催競技会		
適用競技会		
①総合選手権大会 ②全日本弓道選手権大会　奈良県予選会 ③壮行射会 ④県近的選手権大会	⑤新年射初会 ⑥県団体選手権大会	
大会長	連盟会長	阪中
競技委員長	理事長	藤岡
競技審判委員	副会長	藤岡・明瀬憲・松村・白井
運行委員長	競技部長・競技副部長	原田祐・衛藤
射場内進行係	競技部役員	原田温・奥田・盛山な・土谷・多田・宮﨑・吉里・伊坂
正式記録	競技部役員	
競技参加受付	担当支部	―
召集・入場進行	担当支部	―
看的・記録	参加者全員	―
会場設営	参加者全員	―

奈良県民スポーツ大会　（弓道競技）		
大会長	奈良県スポーツ協会長	池田　誠也
競技審判長	会長	阪中
競技審判員	副会長	藤岡・明瀬憲・松村・白井
総務	理事長	藤岡
運行委員長	競技部長・競技副部長	原田祐・衛藤
射場内進行係	競技部役員	原田温・奥田・盛山・土谷・多田・宮﨑・吉里・伊坂
正式記録	競技部役員	
競技参加受付	競技部役員	―
召集・入場進行	競技部役員	―
看的・記録	参加者全員	―
会場設営	参加者全員	―

看的・記録の手順

◆ 近的競技 ◆		（9人立ち3射場の場合で説明）		
行射		次の立ちの4射終了後		
第1射場	大前	第1射場　看的	第1射場　的中確認	矢取り
	中	第1射場　看的	第1射場　的中と看的表示整合確認	落ちの人と確認
	落ち	第1射場　記録	第1射場　看的表示と整合確認	中の人と確認
第2射場	大前	第2射場　看的	第2射場　的中確認	矢取り
	中	第2射場　看的	第2射場　的中と看的表示整合確認	落ちの人と確認
	落ち	第2射場　記録	第2射場　看的表示と整合確認	中の人と確認
第3射場	大前	第3射場　看的	第3射場　的中確認	矢取り
	中	第3射場　看的	第3射場　的中と看的表示整合確認	落ちの人と確認
	落ち	第3射場　記録	第3射場　看的表示と整合確認	中の人と確認

◆ 遠的競技 ◆		（9人立ち3射場の場合で説明）			
行射		次の立ち終了後	次の次の立ちの4射終了後		
第1射場	大前	矢取り	第1射場　看的	第1射場　的中確認	矢取り
	中	矢取り	第1射場　看的	第1射場　的中と看的表示整合確認	落ちの人と確認
	落ち	矢取り	第1射場　記録	第1射場　看的表示と整合確認	中の人と確認
第2射場	大前	矢取り	第2射場　看的	第2射場　的中確認	矢取り
	中	矢取り	第2射場　看的	第2射場　的中と看的表示整合確認	落ちの人と確認
	落ち	矢取り	第2射場　記録	第2射場　看的表示と整合確認	中の人と確認
第3射場	大前	矢取り	第3射場　看的	第3射場　的中確認	矢取り
	中	矢取り	第3射場　看的	第3射場　的中と看的表示整合確認	落ちの人と確認
	落ち	矢取り	第3射場　記録	第3射場　看的表示と整合確認	中の人と確認

※２人立ち等の場合は前の立ちの方のご協力をお願いします。
※看的・記録については、次の交代する人が来るまで、責任を持って実施してください。
※看的と射場との記録の確認は声を出さずに、手を上げて確認してください。

順位決定競射の運行方法

〇射詰競射の運行

（１）的の位置と行射位置

①近的競技の場合は持的、遠的競技の場合は一つ的で行う。

②行射は、立位置の前から詰めて行う。

③的数より該当人数が多く、最後の組が１人となる組合せの場合は、その直前組の落が下がり、２人で行う。

（２）行射の方法

①一手を持ち入場し、１射毎に本座に戻る。順位が決定した者は退場する。一手終了時点で勝敗が決しない者は、退場後一手を持って再入場する。

②的数より該当人数が多い場合は、１射毎に退場する。

〇遠近競射の運行

（１）的の位置と行射位置

①的は一つで、射場中央（原則）で行射する。

②状況によっては、複数的・複数位置での行射も実施する。（競技役員が指示する）

（２）行射の方法

【近的】

①２名が入場し、本座で揖をして射位へ進む。

②射位へ進む頃、次の選手１名が入場し、２番立の本座で揖をして待つ。

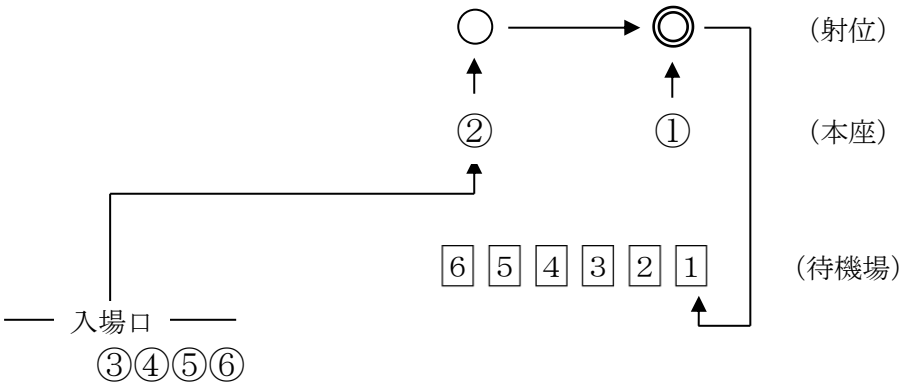
③射終われば、「前へ進み」指示された場所で正坐して待機する。

④２番目の選手は、次の要領で移動する。

➢坐射：行射選手の　＊弓倒しで筈を保ち　＊物見返しで腰を切り
＊閉じ足で立ち　＊前の選手に合わせて前進　する。

➢立射：行射選手の　＊弓倒しで筈を保ち　＊物見返しで弓を捧げ
＊閉じ足で足を閉じ　＊前の選手に合わせて前進　する。

⑤同様にして、順次繰り返す。



【遠的】

①３名が入場し、本座で揖をして射位へ進む。

②射位へ進む頃、次の選手３名が入場し、本座１歩手前で控える。

③射終われば、指示された場所で待機する。

④次の３名は、通常の行射の要領で移動する。

⑤これを、順次繰り返す。

◆第 22 回　奈良県弓道総合選手権大会

（兼　国スポ成年選考会）

１．期　日　　令和７年４月２０日（日）　　９：３０開会

２．日　程

９：００	開場
９：２０	受付締切
９：３０	開会式
９：４５	矢渡し
１０：００	競技開始

３．会　場　　県立橿原公苑弓道場

４．競技種目　　近的競技

５．競技種類　　個人戦

６．競技種別　　成年男子の部
成年女子の部

７．競技方法　・射数は近的 12 射、（各４矢 3 回）12 射とする。
（参加人数により、射数変更をする場合があります。）
・行射は３人立ち２射場を原則とし、坐射で行う。
（参加人数により、３射場とする場合があります。）
・受付に遅れた者の出場は認めるが、最初の一立ち目は棄権とみなす。あるいはすでに競技に入っている立ちを棄権とみなす。

８．競技規程　　全日本弓道連盟「競技規則」による。

９．表　彰　　各種別１～３位に表彰状を授与する。

10．参加資格　・奈良県弓道連盟所属の一般会員でかつ有段者。
・国スポ成年選考会については、強化練習への参加及び国スポ出場意思のある大学連加盟者の参加も認める。
・競技役員の参加を認める。

11．参加申込　　参加申込　　所定の申込用紙に、必要事項を明記の上、各支部を通して
３月３０日（日）必着で下記宛てに申し込むこと。
E-mail ： moushikomi@narakyudo.jp

12．その他　　天候等、諸所の事情による競技内容の変更もある。

13．選考委員　　会長が委嘱する（開会式に発表する）

以　上

【国スポ成年選手選考について】

１．選考方法

（１）選手等は選考委員による選考会で選考する。

（２）選手の選考は、総合選手権の的中数、及び以下の弓道連盟が定めた行事への参加・成績、更に射技、体配等の総合成績による。

（３）男女それぞれ強化選手５～６名、及び監督を選考する。

（４）最終予選において次のとおり選考する。
男女それぞれ選手３名及び補欠を選考する。

２．選考の参考とする行事

（１）県近的選手権大会

（２）伝達講習会

以　上

◆第 15 回　全日本弓道選手権大会　奈良県予選会

１．期　日　　令和７年５月２５日（日）　　９：３０開会

２．日　程　　９：００　開場
９：２０　受付締切
９：３０　開会式
９：４５　矢渡し
１０：００　競技開始

３．会　場　　県立橿原公苑弓道場

４．競技種目　　近的競技

５．競技種類　　個人戦

６．競技種別　　成年男子の部
成年女子の部

７．競技方法　（１）予選
各自４射（一手２回）「審査における行射の要領」で行い、採点制により上位１０名を決勝進出者とする。但し、４射２中以上を条件とする。
受付に遅れた者の出場は認めるが、最初の一立ち目は棄権とみなす。
（２）決勝
各自１０射（一手５回）「競技のおける行射の要領」で行い、的中制により順位を決定する。同中の場合の順位決定は、競射にて行う。

８．競技規程　　全日本弓道連盟「競技規則」による

９．表　彰　　最高得点者（男子、女子）および各種別の１～３位に表彰状を授与する。

10．参加資格　　・奈良県弓道連盟所属の一般会員でかつ５段以上の受有者。
・競技役員の参加を認める。

11．参加申込　　所定の申込用紙に、必要事項を明記の上、各支部を通して
５月４日（日）必着で下記宛てに申し込むこと。

E-mail : moushikomi@narakyudo.jp

12．選考委員　　会長が委嘱する（開会式に発表する）
（採点委員）

以　上

◆全日本弓道遠的選手権大会　県予選会

1. 期日　令和７年６月１日（日）
　　雨天の場合は、６月８日（日）

2. 日　程　　９：００　開場
　　９：２０　受付締切
　　９：３０　開会式
　　１０：００　競技開始

3. 会場　　香具山遠的場

4. 競技種目　遠的競技

5. 競技種類　個人戦

6. 競技種別　成年男子
　　成年女子

7. 競技規定　全日本弓道連盟「競技規則」による

8. 表彰　　成績発表のみ

9. 参加資格　奈良県弓道連盟所属の一般会員で、かつ有段者。

10. 選考委員　会長が委嘱する（開会式に発表する）

11. 参加申込　所定の申込用紙に、必要事項を明記の上、各支部を通して
　　５月１１日(日)必着で下記宛てに申し込むこと。

　　E-mail:moushikomi@narakyudo.jp

12. 選考委員　会長が委嘱する（開会式に発表する）

【全日本弓道遠的選手権大会選手選考について】

１．選考方法
（１） 選手は選考委員による選考会で選考する。
（２） 選手の選考は、本選考会の遠的的中数、射技、体配等の総合成績による。
（３） 選考対象は奈良県弓道連盟所属の一般会員でかつ五段以上のものとする。
（４） 男女それぞれ２名を選考する。

以　上

◆国民スポーツ大会　奈良県最終予選会（成年）

１．期日　令和７年６月１５日（日）

２．日　程　　９：００　開場
　　９：２０　受付締切
　　９：３０　開会式
　１０：００　競技開始

３．会場　　橿原公苑弓道場

４．競技種目　近的競技

５．競技種類　個人戦

６．競技種別　成年男子
　　成年女子

７．競技規定　全日本弓道連盟「競技規則」による

８．参加資格　今年度の強化選手に選考された者

９．選考委員　会長が委嘱する

以　上

【国スポ成年選手選考について】
１．選手等は選考委員による選考会で選考する。
２．選手の選考は、最終予選会の的中数、及び強化練習会の練習状況により選考する。
３．男女それぞれ選手３名及び補欠を選考する。

◆第 36 回　奈良県教職員弓道大会

１　期　日　　令和７年７月５日（土）　　９：３０開会

２　日　程　　９：００　開場
９：２０　受付締切
９：３０　開会式
９：４５　競技開始

３　会　場　　県立橿原公苑弓道場

４　競技種目　　近的競技

５　競技種類　　個人戦

６　競技種別　　男子の部
女子の部

７　競技方法　　・射数は近的１０射（各自一手坐射５回）とする。
・的中の上位より順位を決定する。
・同中の場合は、競射にて順位を決定する。

８　競技規程　　全日本弓道連盟「競技規則」による

９　表　彰　　各種別１～３位に表彰する。

10　参加資格　　奈良県教職員弓道連盟所属の会員

11　参加申込　　当日、受付で申し込むこと。

12　その他　　・競技終了後に県教職員弓道連盟の総会を開催。

以　上

◆第 76 回　奈良県民スポーツ大会

■ならスポーツフェスティバル　総合開会式

１．期　日　　令和７年７月６日（日）

２．日　程　　９：００　開会式

３．会　場　　かしはら万葉ホール

■弓道競技

１．期　日　　令和７年７月６日（日）

２．日　程　　９：００　受付締切
１０：００　監督会議
１０：３０　開会式
１０：４５　矢渡し
１１：００　競技開始

３．会　場　　奈良市弓道場・多目的広場遠的射場

【市郡対抗戦】

１．競技種目　　近的競技・遠的競技による総合競技

２．競技種類　　団体戦・個人戦

３．競技種別　　成年男子の部（各市郡１チーム（監督１名・選手３名　計４名））
ただし学生（大学生、高校生）は１チーム１名以内
成年女子の部（各市郡１チーム（監督１名・選手３名　計４名））
ただし学生（大学生、高校生）は１チーム１名以内

４．競技方法
団体競技　射数は１団体近的２４射（各自４矢２回）と遠的２４射（各自４矢２回）の計４８射とし、合計的中数により順位を決める。同中の場合は、近的種目にて１団体３射（各自１射）で競射を行う。
なお、制限時間については、７分３０秒以内とし、７分で予鈴７分３０秒で本鈴を鳴らす。制限時間超過後に射離した矢は無効、残った矢は失権とする。
個人競技　団体競技の成績を持って、射数は近的８射・遠的８射（各４矢２回）の計１６射とし、合計的中数により順位を決める。同中の場合は、近的種目にて競射を行う。

５．競技規定　　全日本弓道連盟「競技規則」による。

６．表　彰　　・各種別団体戦の優勝市郡（市町村）に優勝杯を授与する。
・各種別団体戦及び個人戦の１～３位に表彰状を授与する。

７．参加資格　　・在住・在勤する市郡（市町村）の予選または市郡体協会長の推薦を得たも

７．参加資格　・在住・在勤する市郡（市町村）の予選または市郡体協会長の推薦を得たもの。
・申込期日までに市郡（市町村）に在住・在勤するもの。
・高専の４年生以上のものは、大学生として扱う。
・競技役員の参加を認める。

８．参加申込　各体育協会（スポーツ協会）を通じて申し込むこと。

９．その他　・立順は、競技役員にて決定する。
・やむを得ない事情で申込選手の変更をする場合は、監督会議までに文書をもって変更理由を届けること。
・団体戦については、１チーム選手３名とし、欠員のある場合は団体と認めない。
・天候等による競技内容変更については、監督会議により合議する。

【公開競技】

１．競技種目　近的競技・遠的競技による総合競技

２．競技種類　個人戦

３．競技種別　成年男子の部
成年女子の部

４．競技方法　射数は近的８射・遠的８射（各４矢２回）計１６射とし、合計的中数により順位を決める。同中の場合は、近的種目にて競射を行う。

５．競技規定　全日本弓道連盟「競技規則」による。

６．表　彰　各種別１～３位に表彰状を授与する。

７．参加資格　奈良県に在住している者または奈良県弓道連盟所属の一般会員で
段位取得者の三段以下の者

８．参加申込　所定の申込用紙に、必要事項を明記の上、各支部を通して、
６月８日（日）必着で下記宛てに申し込むこと。

E-mail : moushikomi@narakyudo.jp

９．その他　天候等による競技内容の変更もある。

以　上

◆　近畿地域弓道大会　奈良県予選会

１　期　日　　令和７年８月３日（日）

２　日　程　　9：00　開場
9：20　受付締切
9：30　開会式
10：00　競技開始

３　会　場　　県立橿原公苑弓道場

４　競技種目　　近的競技

５　競技種類　　団体戦

６　競技種別　　成年男子の部
成年女子の部

７　競技方法　　・1 チーム 3 人とする。申し込み後の立ち順の変更は認めない。受付締切までの選手交代は可とする。
・団体戦 1 チーム 3 名、各自 4 射合計 12 射の的中数により上位 5 チームを選出する。同中の場合は、3 名の 1 本競射とする。
・近畿地域弓道大会は、団体戦出場者を個人戦として実施予定のため、予選会は個人戦は実施しない。尚、近畿地域弓道大会の要項がまだ確定していないため、予選会の競技方法も変更となる場合がある。

８　競技規程　　全日本弓道連盟「競技規則」による

９　表　彰　　各種別とも 1～3 位まで表彰状を授与する。

10　参加資格　　・奈良県弓道連盟所属の会員（一般登録の学生、生徒は参加できる。）
・一般会員は、原則、同所属支部会員でチームを編成すること。
・競技役員の参加を認める。

11　参加申込　所定の申込み用紙に、必要事項を明記の上、各支部を通して
７月２０日（日）必着で下記宛てに申し込むこと。
E-mail:moushikomi@narakyudo.jp

◆全日・国スポ・ねんりんピック壮行射会
＋県トーナメント射会

１．期　日　　令和７年８月３１日（日）　　９：３０開会

２．日　程　　９：００　開場
９：２０　受付締切
９：３０　開会式
９：４５　矢渡し
１０：００　壮行射会開始（選手紹介＋演武）
１１：００　壮行会（昼食会）　会長激励訓示・選手あいさつ
１２：３０　トーナメント射会開始

３．会　場　　県立橿原公苑弓道場

４．壮行射会演武
・全日本男子弓道選手権大会出場選手による一手行射（坐射）
・全日本女子弓道選手権大会出場選手による一手行射（坐射）
・全日本弓道遠的選手権大会出場選手による一手行射（近的立射）
・ねんりんピック大会出場選手による四つ矢行射（坐射）
・国民スポーツ大会出場選手による四つ矢行射（坐射）
※重複出場する選手は立ち順調整の上、出場各大会の選手として演武を実施できるよう、競技部で調整・配慮いたします。

５．競技種目　　近的競技

６．競技種類　　団体戦

７．競技方法　　トーナメント射会（国スポ出場選手との交歓射会）
（1）予選
・参加者全員が 3 人の立ちを組み、トーナメント予選を行う。
・国スポ出場選手はシードとし、予選を免除する。
・1 団体 12 射（各自坐射 4 射）にて、的中数上位から 8 団体（国スポ出場選手チームを含む）を予選通過とする。同中の場合抽選とする。
（2）決勝トーナメント
・1 団体 12 射（各自坐射 4 射）にて行う。
・トーナメント組み合わせは、抽選により決定する。
・トーナメント戦において同中の場合は、1 団体 3 射（各自 1 射）の競射を行う。

８．競技規定　　全日本弓道連盟「競技規則」による。

９．表　彰　　成績発表のみ

10．参加資格　　・奈良県弓道連盟所属の会員。
・競技役員の参加を認める。

11．参加申込　　所定の申込用紙に、必要事項を明記の上、各支部を通して
８月１０日（日）必着で下記宛てに申し込むこと。

E-mail : moushikomi@narakyudo.jp

12. その他　　壮行対象監督、選手、補欠選手以外は会費１，０００円を徴収する。
※昼食会の弁当は県連が用意する。

以　上

◆第 28 回　奈良県弓道近的選手権大会

（兼　令和 7 年度都道府県対抗弓道大会（オンライン形式）選考会）

１．期　日　　令和７年１１月３日（祝）　　９：３０開会

２．日　程　　９：００　開場
９：２０　受付締切
９：３０　開会式
９：４５　矢渡し
１０：００　競技開始

３．会　場　　県立橿原公苑弓道場

４．競技種目　　近的競技

５．競技種類　　個人戦

６．競技種別　　成年男子の部
成年女子の部

７．競技方法　　・射数は近的２０射（各４矢坐射５回）とする。
（参加人数により、射数変更をする場合があります。）
・同中の時は、各自１射の競射を行う。
・受付に遅れた者の出場は認めるが、最初の一立ち目は棄権とみなす。
あるいはすでに競技に入っている立ちを棄権とみなす。

８．競技規程　　全日本弓道連盟「競技規則」による

９．表　彰　　各種別１～３位に表彰状を授与する。

10．参加資格　　・奈良県弓道連盟所属の一般会員でかつ有段者。
・級位者は、指導者の許可を必要とする。

11．参加申込　　所定の申込用紙に、必要事項を明記の上、各支部を通して
１０月１３日（木）必着で下記宛てに申し込むこと。
E-mail ： moushikomi@narakyudo.jp

12．選考委員　　会長が委嘱する（開会式に発表する）

以　上

【都道府県対抗弓道大会（オンライン形式）選手選考について】

１．選考方法
（１）選手等は選考委員による選考会で選考する。
（２）選手の選考は、選考会の的中数、射技、体配等の総合成績による。
（３）選考対象は奈良県弓道連盟所属の一般会員とする。
（４）監督 1 名（選手兼任可）、選手として、40 歳未満 2 名、40～59 歳 2 名、
60 歳以上 1 名、補欠各年齢区分 1 名ずつを選考する。
なお、年齢は都道府県弓道大会（オンライン形式）開催日（R8-3-20）を起算日とする。

以　上

◆令和８年　新年射初会　（+支部・地区対抗戦）

１．期　日　　令和８年１月１１日（日）　　９：３０開会

２．日　程　　９：００　開場
９：２０　受付締切
９：３０　開会式
９：４５　矢渡し
１０：００　演武
・年間表彰者
・中央、連合審査での昇段昇格者
（審査における行射の要領で一手行射、原則着物着用）
１１：００　競技開始

３．会　場　　県立橿原公苑弓道場

４．競技種目　　近的競技

５．競技種類　　団体戦

６．競技種別　　支部・地区団体戦

７．競技方法　　・射数は近的４射（一手坐射２回）４人立ち２射場で行う。

８．参加資格　　・奈良県弓道連盟所属の会員。
・競技役員の参加を認める。

９．参加申込　　所定の申込用紙に、必要事項を明記の上、各支部を通して
１２月２１日（日）必着で下記宛てに申し込むこと。

E-mail : moushikomi@narakyudo.jp

10．支部構成　　便覧記載の奈良県弓道連盟の構成を原則とする。

以　上

◆第 28 回　奈良県弓道団体選手権大会
（兼　全日本勤労者弓道選手権大会　県予選会）

１．期　日　　令和８年２月８日（日）　　９：３０開会

２．日　程　　９：００　開場
９：２０　受付締切
９：３０　開会式
９：４５　矢渡し
１０：００　競技開始

３．会　場　　県立橿原公苑弓道場

４．競技種目　　近的競技

５．競技種類　　団体戦

６．競技方法　１チーム３人とし、２人も認める。申込後の立ち順の変更は認めない。受付締切までの選手交代は可とする。

①予選

１団体２４射（各自８射４矢坐射２回）にて、的中数上位から８団体を予選通過団体とする。（ただし、２人の場合は１団体１６射とする）

②決勝

１団体１２射（各自４射４矢坐射１回）にて、８団体によりトーナメント戦を行う。対戦組み合わせは抽選により決定する。
一回戦、準決勝、決勝の順で競技を進行する。（３位は同率 2 チームとする。）

③競射

予選及び決勝において同中の時は、１団体３射（各自１射）の競射を行う。
（予備矢の準備をお願い致します）
決勝一回戦の同中競射については、一回戦の４試合終了後に行う。

④入場･行射

前立ちの落の３本目の弦音（進行の早い方）で入場し、「始め」の合図で揖をして立ち、射位に進む。

⑤制限時間

時間は７分３０秒以内とし、７分で予鈴７分３０秒で本鈴を鳴らす。制限時間超過後に射離した矢は無効、残った矢は失権とする。

７．競技規程　　全日本弓道連盟「競技規則」による

８．表　彰　　１～３位に表彰状を授与する。

９．参加資格　　・奈良県弓道連盟　各支部所属の一般会員でチームを構成のこと。
・中体連加盟者は中体連経由にて申し込むこと。（４チームまで）
・高体連加盟者は高体連経由にて申し込むこと。（４チームまで）
・大学連加盟者は各大学１校につき２チームとする。
・競技役員の参加を認める。

10. 参加申込　　所定の申込用紙に、必要事項を明記の上、各支部を通して
１月１８日（日）必着で下記宛てに申し込むこと。
E-mail : moushikomi@narakyudo.jp

11. 上位大会選出　　出場意思のある成績上位の２事業所を選出する。原則、同一事業所の選出はしない。

以　上

７　シニア関連事項

◆令和７年度　奈良県高齢者スポーツ文化交流大会

（兼　全国健康福祉祭ねんりんピック弓道交流大会　県代表選考会）

１．日　　時　　令和７年５月１０日（土）

２．主　　催　　奈良県　奈良県社会福祉協議会　奈良県老人クラブ連合会
　　主　　管　　奈良県弓道連盟

３．会　　場　　県立橿原公苑弓道場

４．日　　程　　8:30～9:00　　受　付
　　9:00～9:15　　開会式
　　9:20～15:40　　競技
　　15:40～16:10　　表彰式及び閉会式

５．競技規定　　全日本弓道連盟「競技規則」に準じる。

６．競技種目　　団体・個人　近的競技

７．参加資格　　県内在住で、昭和４１年（1966 年）４月１日以前に生まれた方。
　　（令和８年４月１日時点で６０歳以上の方）

８．大会規定　　（１）この交流大会は、１０月に開催される「第３７回全国健康福祉祭ぎふ大会」の派遣選手の選考を兼ねる。
　　（２）その他の規定していない事項は大会委員長の判断に従う。

９．競技方法　　３６cm 霞的による的中制
　　（１）団体の部
　　①１チーム５人編成（男女編成の条件はありません）
　　②射数は８射（各自４矢坐射２回・合計４０射とする）
　　③的中の上位より順位を決定する。
　　④同中の場合は、チーム平均年齢の高い方を上位とする。
　　⑤個人での申込者は、競技主管団体で団体チームを編成する。

　　（２）個人の部(男女別)
　　団体戦の個人成績で決定。同中の場合、年齢の高い方を上位とする。

10. ねんりんピック出場チーム選考

① 全国ねんりんピックに出場を希望する団体は、そのチームで女性１名以上、
かつ７０歳以上１名以上を含む条件を満たす５人で申込むこと。

② ねんりんピック出場を希望するが、団体チームを構成できない場合は、個人で申込み「ねんりんピック参加希望」と付記すること。（競技主管団体において他の希望者とチーム編成出来るよう配慮する。）

③ 令和６年のねんりんピックとっとり大会へ参加した人は、今年のぎふ大会へは出場できません。（２年連続参加の制限）

④ 代表選考は上記団体戦での成績をもと総合判断し選考委員会にて決定する。
選考委員は奈良県弓道連盟会長が委嘱し、開会式で発表する。

11. 表　　彰　団体戦：１位から３位まで。
個人戦：男女それぞれ１位から３位まで。

12. 参加申込　所定の申込用紙に、必要事項を明記の上、各支部を通して
４月２０日（日）必着　で下記宛てに申し込むこと。
E-mail；senior@narakyudo.jp

◆第 9 回シニア部研修会及び記録会

1. 日　時　令和 7 年年 10 月 11 日（土）

2. 会　場　橿原公苑弓道場

3. 目　的　県連シニア部員の射技・体配の向上と、部員相互の親交を図る。

4. 進　行

8:30	開場
9:00	準備体操
9:10	開会式
9:20	一手行射
11:10	講評
11:40	射技研修
12:30	昼食
13:10	射技研修
14:40	記録会（四つ矢）
16:00	閉会式

5. 参加資格　①県連の一般会員で満 60 歳以上の人
②県連会員で昭和 42 年 4 月 1 日以前に生まれた人（翌年のねんりん資格者）

6. 参加申込　所定の申込用紙に必要事項を明記の上、各支部を通して９月 14 日（日）着で下記宛てに申し込むこと。
E-mail；senior@narakyudo.jp

7. その他　①日程・内容については、参加申込者数により、上記から変更になる可能性があります。
②発熱など体調のすぐれない方は参加をご遠慮ください。

８　奉納行事

〈後援〉

後援行事

以下の二つの奉納行事を後援しています。

1. 大和神社御弓始式

1. 日　　時 ： 令和 8 年 1 月 4 日(木)
2. 奉納内容 ： 蟇目の儀　百々手式(予定)

2. 橿原神宮建国記念奉祝奉納神事

1. 日　　時 ： 令和 8 年 2 月 1 日(日)
2. 奉納内容 ： 蟇目の儀　百々手式(予定)

奉納奉仕希望の方は、
大和神社御弓始式 ： 令和 7 年 11 月 30 日までに
橿原神宮建国記念奉祝奉納神事 ： 令和 7 年 12 月 10 日までに
下記へ連絡してください。

〒630-8115 奈良市大宮町 2-4-15-302
深田 紀美子
Tel/Fax 0742-35-3470
e-mail micof@triton.ocn.ne.jp

９　大学生連合会

大学生連合会の運営について

奈 良 県 弓 道 連 盟

１、奈良県内の大学の弓道部の連合会とし、毎年その中から幹事校を決め、代表者は奈良県弓道連盟の理事となる。

２、奈良県弓道連盟からの補助金は、１校につき年間 5,000円とする。

３、次に掲げる事業について、奈良県弓道連盟の事務局と協議し、企画、運営を行う。

（1）奈良県弓道連盟大学選手権

（2）講習会

（3）その他

４、その他、各大学に対する通知等に関しては連合会を通じて行う。

付則：この規約は、昭和63年4月1日から施行する。

この規約は、平成14年4月1日から施行する。

この規約は、平成16年4月1日から施行する。

この規約は、平成17年4月1日から施行する。

この規約は、平成24年4月1日から施行する。

大学生連合会名簿

学　校　名 代 表 者 氏 名	所　　在　　地 住　　所	電　　話
奈良女子大学	630-8506 奈良市北魚屋東町	0742-20-3204
奈良教育大学	630-8528 奈良市高畑町	0742-27-9105
奈良県立医科大学	634-8521 橿原市四条町840番地	0744-22-3051
帝塚山大学	631-8501 奈良市帝塚山7-1-1	0742-48-9122
天理大学	632-8510 天理市杣之内町1050	0743-63-9001
奈良大学	631-8502 奈良市山陵町1500	0742-44-1251
畿央大学	635-0832 北葛城郡広陵町馬見中4-2-2	0745-54-1601
奈良県立大学	630-8258　奈良市船橋町10番地	0742-22-4978

幹事校は、次のとおりとする。

奈良県立医科大学(令和7年度)、帝塚山大学(令和8年度)、天理大学(令和9年度)、奈良大学(令和10年度)、 奈良女子大学(令和11年度)、奈良教育大学(令和12年度)、奈良県立大学(令和13年度)、畿央大学(令和14年度)

第３６回　奈良県大学選手権大会

１、日　　時 ： 令和７年１１月２３日（日）　午前９時集合・受付

２、会　　場 ： 橿原公苑弓道場

３、日　　程 ： 9：00～9：15　　受付
仕事説明

9：30～　　開会式　１）選手・役員整列
２）奈良県弓道連盟会長挨拶
３）会長杯返還及びレプリカ授与
４）競技上の注意

9：45～　　矢渡し

10：00～　　競技開始
予選1回目　男子団体・個人、女子団体・個人
予選2回目　男子団体・個人、女子団体・個人
決勝：男子団体、女子団体
男子個人、女子個人射詰

16：30～　　閉会式　１）選手・役員整列
２）成績発表・表彰
３）奈良県弓道連盟会長総評
４）閉会

４、競技規定 ： 全日本弓道連盟「競技規則」による

５、競技種目 ： 近的（星的）

６、競技方法 ： 団体の部
１チーム３名　各自８射　計２４射
的中数の上位より順位を決定、同中の場合一手競射、
尚、決しない場合１本競射にて決まるまで行う

個人の部
男女共５中以上の者を予選通過者とする
（但し５中以上が出なかった場合は４中通過とする）
団体戦出場者は、団体戦の成績をもってこれに代える
決勝は、予選通過者により射詰め、または遠近法で行う
決勝戦８本目以降は八寸的（星的）にて行う

７、表　　彰　　団体の部　男女各１～３位
個人の部　男女各１～３位
団体の部 男女各優勝チームには「会長杯」が授与される

８、申込み方法 ：幹事校より各校に通知する。
※幹事校は、申し込みを取り纏めた上で参加者名簿を作成すること。

９、競技上の注意

※ 立射「取り矢、会打起し」遵守。
※ 個人戦も３人順立ちとします。
※ 団体、個人共に制限時間を設けませんが、１立６分以内にご協力下さい。
※ 本座に椅子は設けません。立ってお待ち頂き、前の立の最後の射手が退いた後、射位にお進み下さい。
※ 道場内では射位に入る際の掛け声は認めますが、それ以外の矢声及び指導は一切禁止します。
※ 弦切れの場合、各大学で処理ができるよう各立介添えが付くようにして下さい。
※ 招集は各立の４立前に行います。第二控えから第一控えに進む際、選手がいない場合は棄権とみなします。
※ 応援は的中時の掛け声及び皆中時の拍手のみとします。
※ 棄権、弓具の重なる場合は、必ず事前に受付まで申し出て下さい。
※ ゼッケンは右腰に、ワッペンで隠れないようにして下さい。（ゼッケンを上、ワッペンを下になる様にして下さい）
※ ゴミ等は各大学で処理、貴重品は各自で管理して下さい。
※ 団体、個人通過者は掲示しますので、ご確認の上、準備をしておいて下さい。
※ 入賞者は閉会式の際、列の前方にお並びいただくようお願い致します。

※ 「役割分業」の形を取りたいと思います。ご協力の程、宜しくお願い致します。

幹事校・進行・集計・接待・的中確認	畿央大学・天理大学
看的表示・矢取り	奈良教育大学
招　集	奈良県立医科大学・奈良大学
記　録	奈良女子大学・奈良県立大学
掲　示	帝塚山大学

第１回・第2回　大学連合会講習会

１，日　　時　　第1回　令和７年１２月　７日（日）午前９時集合
第2回　令和８年　３月　１日（日）午前９時集合

２，会　　場　　第1回　橿原公苑弓道場
第2回　橿原公苑弓道場

３，目　　的　　奈良県弓道連盟大学連合会の射技・体配の向上と大学間の親睦を目的とする。

４，重点項目　　⑴ 審査における心得や体配について熟知する。
⑵ 射技・体配の向上
⑶ 各大学間の情報交換及び親睦

５，講　　師　　各大学師範
（原則として主任講師は幹事校の師範が担当する。）

６，参加対象　　各大学からの推薦者（４～５名程度）

７，参加申込　　参加校は、大学名・参加者の氏名・学年・段級位を記載し、さらに、記載責任者氏名と連絡先を書き、**それぞれ幹事校まで**申し込むこと。
※幹事校は、申し込みを取り纏めた上でExcelにて受講者名簿を作成し、下記まで報告すること。（幹事校は報告締め切り日までに名簿が作成できるように、締切日を設定して各校に通知してください。）
報告先：藤岡　順　E-mail　fujioka.narakyudo@gmail.com
【報告締め切り：　第１回　１１/２８(金)　第２回　２/２０(金)】

８，日　　程

9:00～	集合・受付・準備
9:40～	開会式（挨拶、講師紹介）
10:00～	矢 渡　　射手（主任講師）介添（受講生）
10:20～	一手行射（受講生全員）
11:30～	講 評
12:00～	昼 食
12:45～	基本体（基本姿勢）の研修 ①
13:30～	基本体（基本動作）の研修 ②
15:00～	班別射技研修
16:20～	閉会式（講評、挨拶）

９，その他　　① 筆記用具を持参すること。
② 見取り稽古に励み、みだりに巻き藁等をしないこと。
③ 休憩時間以外の私語・喫煙は慎むこと。
④ 日時、内容等が講師や状況により変更する場合があるのでご了承ください。

大学連合会記録会

１、日　　時 ： 令和８年２月１１日（水・祝）　午前９時集合・受付

２、会　　場 ： 橿原公苑弓道場

３、日　　程 ： 9：00～未定

※内容については、幹事校より各校に別途通知する。

奈良県弓道連盟便覧　令和７年度版　改訂履歴

１版：令和７年４月１９日公開

２版：令和７年４月２８日改訂

P24	弓道教室の頁、郡山支部の開始時期の変更。